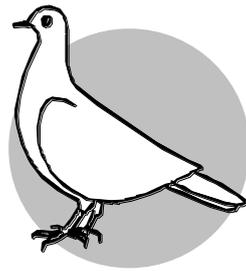


2020 年

# 献金の勧め



セブンスデー・アドベンチスト教団  
スチュワードシップ部

**すべてを与えられた神へ私のすべてをもって応えよう！**

**マルコス・ファイオク・ボムフィム著  
鈴木聖二訳**

### **著者プロフィール**

マルコス・ファイオク・ボムフィム牧師は、2015年10月11日、米国メリーランド州、シルバースプリングで開かれた年末世界教会の集まりで、セブンスデー・アドベンチスト世界総会スチュワードシップ伝道部長に選出されて以来、その任に当たっています。

2015年7月、彼は、合衆国テキサス州、サンアントニオで開催された世界総会において、南アメリカ支部(SAD)のスチュワードシップ伝道部および家族伝道部の部長に選ばれました。ボムフィム牧師は過去に5年間、同支部で牧師会副書記や家庭生活と健康伝道部部長を含む様々な任に就いた経験を持ちます。

彼は牧師の家庭に生まれ、ブラジルで牧会を始めました。ブラジルではサンパウロで地区牧師として9年間奉仕し、南ブラジル部会でもスチュワードシップ伝道部長として5年間、続く11年間、同部会の二つの教区でスチュワードシップ伝道部長を歴任しました。

現在、アンドリュウス大学で伝道学博士課程の候補者であるボムフィム牧師は、過去10年間にわたって、毎日の国民的ラジオ番組である(Novo Tempo em Familia [家族の新しい時代])のスピーカーであり、2014年と2015年には、(Lar e Familia [家庭と家族])のホストを、また、過去2年間、毎週30分間放映のテレビ番組である、ブラジルにある南アメリカ支部のホープチャンネル(Novo Tempo/Nuevo Tiempo [新しい時代])のホストを務めました。

牧会での働き以上に彼が大きな情熱を傾けるのは彼の家族です。彼は教育者であり、家庭療法士であるマリラス・ダ・シルバ・ボムフィムと結婚し、さらにすでに結婚しているルアナ、アラーナという二人の娘と、家族の7代目のアドベンチストである孫娘のエミリアに恵まれています。

2020年1月4日

## 第1話 神を第一とする習慣

新年には、神様の新たな憐みによって、新たなチャンスが与えられます。

あなたはすでに、新年の抱負を定めましたか？あるいは新たな決心をしましたか？（2コリント9：7）その抱負には神様や将来の生き方が含まれていますか？あなたはすでに、主の御臨在を求めて毎朝早く起きる習慣がついていますか？あなたは今年、誠実に主を求め、時間を決めて祈る習慣を身につけることによって、そして聖書や安息日学校聖書研究ガイドを学ぶことによって、個人的な礼拝の時間を豊かなものにしようと本気で計画していますか？あなたの家族は、一日の初めと終わりに、（家族全員で）短い家族礼拝をするために毎日集まる習慣を続ける計画、あるいは始める計画を立てていますか？

また、この新たな年に、何があろうと日没から日没まで、あなたの家に住む者たち、特にあなたの子どもたちと共に安息日を守る決意を新たにしましたか？（出エジプト20：8-10）あなたはこの日を、単に個人的な休みの日とするのではなく、魂の休息の日とするために用いる決心をしましたか？あなたはまた、この日に、いかなる世俗の働きをも遠ざけ、主を求めるために与えられた時を用い、主があなたの必要に応じてくださることを信じて、教会と安息日学校に出席する決心をしましたか？（詩編 34：8-10）

あなたはまた、あなたの人生の目的として、神様を第一とする決心を新たにし、あるいは確かなものとし、そして什一、またはあなたの（規則的なパーセンテージで定めた）約束献金を献げることによって、すべてを与え、維持してくださる主なる神様に信頼することを学ぶ決心をしましたか？あなたはすでに、どんな収入や収穫であれ、収入や収穫があれば、ただちに、その収入と収穫のすべてから什一や約束献金を取り分ける決心をしましたか？（箴言3：9）あなたはまた、この新しい年に、神様への礼拝とともに、あなたの約束献金として献げる収入のパーセンテージを決めましたか？

**アピール：**あなたが神様を礼拝する時、祈りのうちに、すべてにおいて、またはある領域において神様を第一とする決心を新たにし、あるいは確かなものとし、それを習慣にしましょう。

**祈り：**愛する神様、わたしたちがあなたの什一と献げものをもってあなたを礼拝する時、どうかあなたの御臨在のうちにするこの決心を、受け入れ、祝福してください。

2020年1月11日

## 第2話 たった1曲だけの演奏者

バイオリニストのハイネ・ホルヘ(Jaime Jorge)が1980年に、キューバから逃れて合衆国フロリダ州、マイアミにバイオリン無しで家族と共に着いた時、彼はわずか10歳でした。生活に困窮しながらも、彼の家族に奇跡が起き始めたのは、彼の両親が家族と共に引っ越すことを決心し、80年に一度の大寒波が襲ったその冬、ウィスコンシン州、ミルウォーキーに着いた時からでした。家財は何もなく、この家族は教会員や近隣の住民から強力な支援を受けることになるのですが、その後やっと、母親はハイネのために、練習用のバイオリンを手に入れることができました！曲集を買う余裕などありませんでしたから、母親は古いレコードプレーヤーとベートーベン・バイオリンコンチェルトのビニールのソノシートを買い求め、ハイネに言いました。「このレコードを聴いて練習するのよ。」

ミルウォーキー音楽学校の奨学金を受けるために、ハイネはこの1曲を何度も何度も練習しました！奨学金受給審査の間、試験官の教授は、こんな少年がなぜベートーベンのバイオリン・コンチェルトを弾くことができるのか不思議に思っていたのですが、ハイネは彼の苦労とレコードプレーヤーについて、そしてなぜ彼が弾けるのはその1曲だけなのかを語りました。その教授は、ちょうど3か月前にヨーロッパからミルウォーキーに赴任したのですが、彼はハイネにそのレコードの演奏者はだれかと尋ねました。ハイネが質問に答えた時、教授は言いました。「私は君が弾くのを聞いて、すぐにその演奏者がだれかわかりましたよ。その人はヨーロッパで私の教授だったからです！」そうして、ホルヘ・ハイネは奨学金を得ることができたのです。

神様は、ホルヘ一家がアメリカに着く時を、ハイネの教授がヨーロッパから到着する時に合わせられたのです。主はまた、ホルヘ一家をその町へと導かれ、そしてその冬の間、彼らの生活に必要なものを与え、そして、バイオリンとレコードプレーヤーを、まさにその試験に出る曲のソノシートを、その音楽学校を、そしてその教授との出会いを与え、そして奨学金までもお与えになったのです！

ハイネ・ホルヘはその後、世界中の人々に語り、伝道するために、彼の音楽の才能を用い、有名なアドベンチストのバイオリン奏者になったのです。

**アピール：**あなたが什一と諸献金を献金袋に入れる時、目を閉じ、あなたの人生のための計画をお持ちになり、あなたの必要を完全に満たすことのおできになる方を礼拝してください。

**祈り：**愛する天のお父様、どうか私たちの礼拝を受け入れ、私たちの最善のためにあなたが用意しておられる御計画にしたがって、私たちの日々の必要だけでなく、私たちの特別な必要をも与えてくださる、あなたの御力に信頼できるようお助け下さい。

2020年1月18日

### 第3話 世界中におよぶ宣教使命

ダニエルは何日もの間、仕事ができず病気でした。なぜなら彼は、「この幻にぼう然となり、理解できずにいた」からでした（ダニエル8:27）。ダニエルはバビロンにいた間、エレミヤ記を読んで、70年の捕囚の直後に、イスラエルが再建されることを知りました。

しかし今、各時代を通して起こる大争闘のなりゆきと、神の民の受難の一部のみの理解に、ダニエルは打ちのめされていたのです！詳細を説明する代わりに神様は、彼に2度にわたって幻を封じておくようにお命じになりましたが、それはその幻が将来と終わりの時に関するものだったからです（ダニエル8:26、12:4）。

何世紀も後になって、ヨハネが強い御使いが「開いた小さな巻き物」を持っているのを見た時（ヨハネ黙示録10:2）、彼は比喩的にそれを食べるように命じられます。それは口には蜜のように甘く、しかし腹には苦いものでした。この幻は、ミラー運動、1844年の大失望、そしてセブンスデー・アドベンチスト運動—まさに今私たちが生きている時代に関するものでした。それはダニエルが将来に待ち望んでいた時であり、イエス様のご再臨直前の時であり、ダニエル書で与えられた知識が増す時でした（ダニエル12:4）。

しかし、ヨハネに与えられたその巻き物を食べなさいとの命令の後には、非常に明快な使命が続くのです。「あなたは、多くの民族、国民、言葉の違う民、また、王たちについて〔に〕、再び預言しなければならない」（ヨハネ黙示録10:11）。

それは、私たちの約束献金（規則的な、パーセンテージで定めた献金）と同じように、私たちの宣教使命を意味します。そしてそれは、私たちの住む地域の教会や近隣の範囲を遥かに越えて、より遠くへ届けられなければなりません。私たちの献げものを持っていくことによって、そしてそれらを手に共に神の倉に集めることによって、私たちは他者のために、より効果的に、はるかに多くのことを、より遠くまで、より早く届けるための計画を立てることができるのです。そして、聖書と預言の霊によれば、これが私たちの定期的で計画的な献金をするための目的となるよう神様が計画されたのです。

**アピール：** 私たちが今日献金を集める時、時がある間に「もろもろの民族、国民、国語、王たち」が造り主としての神様を礼拝することを知ることができるよう祈りましょう。なぜなら、神様のさばきの時が来ているからです。

**祈り：** 愛する主よ、私たち自身があなたのおいでになる日のために備えることができますように。そして私たちの什一と諸献金によって他の人々をもあなたのもとに招くことができますように！アーメン。

2020年1月25日

## 第4話 ラモンと失敗した牧師

「ほとんど16年間、牧師が私を訪ねて来たことなどありませんよ！私は彼が週の間、何をしているのかまったく知りません。ですから、私は什一を慈善のために使うことにしたのです。」ラモン（仮名）は信頼できる友人にこう言いました。

ラモンは良い教会員でした。什一を喜んで献げたい気持ちはありましたが、ただ彼は傷ついていたのです。友人はとても親切に、彼に、だれもが什一と諸献金をどこに持ってゆくべきかについて聖書に従うか、それとも自分自身の目に正しいと思える考えに従うか、それを決める選択の自由を持っていることについて説明しました。

申命記12章には、主が私たちに什一と諸献金を持ってくるよう期待しておられることがはっきりと示されています。「必ず、あなたたちの神、主がその名を置くために全部族の中から選ばれる場所、すなわち主の住まいを尋ね、そこへ行きなさい。焼きつくす献げ物、いけにえ、十分の一の献げ物、収穫物の献納物、満願の献げ物、随意的の献げ物・・・をそこに携えて行き・・・なさい」（申命記12:5,6）。さらに主ははっきりと次のように命じておられます。「あなたたちは、我々が今日、ここでそうしているように、それぞれ自分が正しいと見なすことを決して行ってはならない」（申命記12:8）。

ラモンの友人は、この聖書の理念は、旧約聖書を通じて明白に示されている「主の倉の原則」として知られているものの一部であると同時に、新約聖書においても暗黙のうちに追認されている理念であることを話しました（1コリント9:13）。この理念について主ご自身次のように述べておられます。「十分の一の献げ物をすべて倉に運びわたしの家に食物があるようにせよ。これによってわたしを試してみよ・・・必ず、わたしはあなたたちのために 天の窓を開き 祝福を限りなく注ぐであろう」（マラキ3:10）。

**アピール：**主は今日、すべてを主に委ねるよう、そして什一とその他の献げ物を取り、主がお命じになった場所に持ってくるよう私たちを招いておられます。そうしたなら、「わたしを試して」みるよう私たちをお招きになります。どうか私たちが今日、主の招きを受け入れ、主の御導きに従うことができますように！

**祈り：**天の神様、もっともっとあなたを信頼できますよう私たちを助けてください。そして、私たちの内に起こる衝動や先入観にとらわれず、聖書に示されているあなたのお導きに、謙遜な心で従順に従うことができますように。どうか主なるイエス様が私たちの什一とその他の献げ物によってあがめられますように。アーメン。

2020年2月1日

## 第5話 なぜ献げ物を携えてゆくのか？

電話が鳴りました。受話器から聞こえた馴染みのあるその声はマーサ（仮名）のものでした。「私、教区のやろうとしていることには賛成できないところがあるの。だから、什一を送れる場所が他にあるか知りたいのだけれど。」

このようなマーサの葛藤は、彼女が、神様が定められた什一と諸献金の受取人を、正確に認識していたなら消えていたでしょう。私たちが什一をお返しするべきなのは、牧師や教会の指導者なののでしょうか？私はだれに什一を献げるべきなののでしょうか？

このことがらを詩編記者は理解していました。「感謝のいけにえを神にささげよ。あなたの誓いをいと高き者に果せ。」（詩編 50:14-口語訳）。ダビデはまた、誓いを果たすために主に会うべき場所はどこかについて確かに知っていました。「わたしは燔祭をもってあなたの家に行き、わたしの誓いをあなたに果します。」（詩編 66:13-口語訳）。この献げ物には間違いなく什一も含まれるでしょう。

聖書によれば、什一は真の受取人である神様への礼拝の行為として献げられなければなりません。そして、神の倉に納められなければなりません。（申命記 12 章、歴代誌下 31 章、ネヘミヤ 10、12、13 章、マラキ 3:8-10 参照）セブンスデー・アドベンチスト教会では、地域教会は神の倉である教区の出先機関として立てられています。

そして什一がどのように使われるべきかの決定権は神様にあるのです。それは平等に分配され（歴代誌下 31:14-21）、御言葉によってその権限を授与された福音の世界宣教を支えるためにあるのです（民数記 18:21、マタイ 28:19, 20、ヨハネ黙示録 14:6）。

什一と諸献金は、指導者の行いに対する報酬でも、てこ入れでも、罰するための道具でもありません。そうではなく、主がくださった多くの祝福に対する、ひとつの神様への礼拝のかたちなのです。私たちの献げる動機の基となる考えを、（誤りに陥りがちな人間である）指導者たちの仕事の出来に置くなら、それは私たちに、什一と諸献金を神様の倉に携えてきて、主を試みなさい、との神様の確かな御命令を軽視させることにつながるかもしれません（マラキ 3:10）。

**アピール：**私の什一と諸献金は、人の力を示す道具となっているのでしょうか。それとも、へりくだって心をいやしくし、神様に栄光を帰し、礼拝するために、神様が定められた場所に携えられているのでしょうか？私たちが主の祈りの家で主を礼拝する時、主が私たちに正しい動機を与えてくださるよう求めましょう。

**祈り：**愛する主よ、私たちはへりくだって、あなたに、あなたの家に什一と諸献金を携えてきました。このように今日あなたを礼拝する特権を与えて下さったことに感謝いたします。アーメン！

2020年2月8日

## 第6話 ヨセフの骨

「モーセはヨセフの骨を携えていた。ヨセフが、『神は必ずあなたたちを顧みられる。そのとき、わたしの骨をここから一緒に携えて上るように』と言って、イスラエルの子らに固く誓わせたからである」(出エジプト 13:19)。

ヨセフの骨は私たちに何を教えているのでしょうか？父の愛情によってほとんど甘やかされていたヨセフは、「金の揺りかご」の中で育てられました。兄弟たちよりも遥かに気に入られていたので、彼は父が手に入れることのできる最高の服を着ていました。安楽な暮らしと過剰な庇護は、子どもの品性の発達を危険にさらしたことでしょう。憐み深くも主は、彼が家から遠く連れ去られるのをお許しになりました。彼は突然、生と死以外の、この世が与えることのできるすべてを失ったのです。

しかし、落胆する代わりにヨセフは、すべての事において神様を第一にすることを決心したのです。そして、不当に牢獄に送られ、死を除けば人間にとって最低の地位と思われるところに置かれてもなお、彼の決意が揺らぐことはありませんでした。そして、そこから主は、当時世界最強の国として知られていた国の、第2の地位に彼を就かせられたのでした。人生の慰めとなるすべての物が、再び彼の手に入ったのでした。

サタンは、私たちが試練によって打ち負かすことができない時、しばしば、洗練と安楽を提供することによってより大きな成功をおさめます。ヨセフの品性は、新しい誘惑のもとで、無事に成長できたでしょうか？彼は目を永遠の未来に注ぎ続けることができたでしょうか？それとも、宮廷の暮らしに魅了されてしまったでしょうか？彼が後に兄弟たちにした、非常に変わった要求もまた、彼の神様に対する固い忠誠を現わしています！彼の目は変わらず、「約束の国」に注がれており、エジプトの贅沢と華やかさを見てはいませんでした。「神は、必ずあなたたちを顧みてくださいます。」彼は兄弟たちに言いました。「そのときには、わたしの骨をここから携えて上ってください [創世記 50:25]。」ヨセフの目は、エジプトの安楽な暮らしにそらされてはいませんでした。彼の目は、将来の神様の御計画の上に、主がその民にお与えになるはずのもう一つの国に、しっかりと注がれていたのです！

**アピール：** 什一をお返しすることと、私たちの約束献金（規則的なパーセンテージで定めた献金）を献げることにより、私たちは定期的に、私たちの霊的、感情的、そして物質的な財産は、もう一つの国に投資されるべきであることを思い起こすのです。

**祈り：** 天のお父様、どうか私たちの什一と諸献金を、天の永遠の命を受け継ぎたい、そしてこの地上で、すべての事においてあなたを第一としたい、という私たちの願いの象徴としてお受入れください！

2020年2月15日

## 第7話 0円の十分の一はいくら？

「皆さんの中に収入がない人はいますか？」ホシノ・カンポス牧師は、ブラジル、サンパウロにあるブラジル・アドベンチスト大学で、1970年代のある安息日の朝、大勢の会衆に尋ねました。11歳のマルコスを含めて何人かの教会員が手を上げました。牧師は微笑みながら続けました。「これはあなたがたが什一の約束をするための人生で最高の瞬間になるでしょう。」

でも、収入がないのに什一を捧げるとどうやって約束できるでしょうか？マルコスは不思議に思いました。マルコスは、什一を約束するとは、規則的に什一を神様にお返しすることを通して神様に献身することであり、収入に対してあらかじめ誓ったパーセンテージで献金を献げることだと知っていました。

牧師はマルコスの心を読んでいるかのように言うのでした！「あなたが今、什一を約束したとしても、あなたには収入がありません・・・つまり、あなたの収入は0円ということですね？」牧師は続けました。「では、0円の十分の一はいくらでしょうか？」長い間をおいて牧師は続けました。「では、あなたが収入の5%を献金として献げる誓いをしたとしましょう。0円の5%はいくらですか？」

牧師が次のように話をしめくくるのを聞いて、マルコスはまだ牧師の言いたいことがわからず、混乱していました。「明らかに、0円の十分の一は0円です。そして0円の5%も0円です。ですから、あなたが什一を約束したとして、あなたに収入がないなら、あなたは什一として0円を献げることになります。そしてその「0円」は、約束献金（規則的なパーセンテージで定めた献金）としての「0円」ということですから、あなたは約束に忠実であることになるのです！」それから牧師は、収入のない人たちに次のように祈るよう勧めました。「主よ、あなたは私が什一を約束したのをご存知です。しかし私には収入がありません。あなたが地上での御業の前進のために資金が必要でしたら、どうぞ私に収入をお与えください。私はまず什一をお返しし、そしてパーセンテージで定めた献金をお献げいたします。」そしてこれこそが、マルコス・ボムフィム、つまり、このテキストの著者であり、現世界総会スチュワードシップ伝道部長がしたことなのです。

**アピール：**主がいつでもまず私たちにお与えくださるように、私たちも、まずお与えくださったものの中から、あなたにお返しするよう招いておられます。私たちが祝福を受けるごとに献げるのは、祝福を受けるためではなく、私たちがすでに祝福されているからであり、私たちが持っている物すべてはあなたから来ていることを知っているからです。

**祈り：**天のお父様、私たちが什一をお返しし、諸献金を献げる時、私たちが、あなたこそがすべての与え主であり、養い主であることを知るができますようお助け下さい。

2020年2月22日

## 第8話 罪を犯してしまいそうです

「李兄弟、私は罪を犯してしまいそうです。」オスヴァルディノ・ボムフィム・ジョキュラリーは、1960年代初期にブラジル、サンパウロ教区の会計として働いていた韓国人移民におどけて言いました。「領収書をください。」什一を渡しながらボムフィムは付け加えました。「このお金を自分のために使ってしまう前に。」

李兄弟は、ボムフィムが、実際は胸の張り裂けそうな思いを必死に隠して軽口をたたこうとしていたことを知りませんでした。神学を学びながら文書伝道をしていた彼は、その日の午後、彼のポケットに残ったきっかり36クルゼーロ（古いブラジルの通貨）をもって家を出ました。それは彼が什一としてお返しするのとちょうど同じ額だったのです。

もし、本が売れる前に什一を献げれば、外科手術から回復中の3歳の息子、マルコスに必要な食べ物を買えなくなるという危険を冒すことになります。しかし、次の安息日を待つことは、自分の目的のために什一を使いたいという誘惑をより強くするだけだとボムフィムはわかっていました。そこで、まず神様を第一にすることによってその危険を回避する決心をしたのです。

什一を献げたために一文無しになったボムフィムは、彼が割り当てられている地区に車で向かい、出会った人に文書を紹介し始めました。すると、話を聞いたその人は自分の友人を呼び、友人にも話を聞くように勧めたのです。驚いたことに、その二人はそれぞれセットで書籍を購入したのですが—それは当時、牛一頭が買えるほどの金額でした！ボムフィムはその時、その書籍のセットを持ち合わせなかったのですが、二人の客は小切手を切って代金を前払いし、本が手に入ったら配達してくれるようにボムフィムに頼んだのです！

ほどなくして、ボムフィムは教区の事務所に戻っていました。もう罪を犯す心配はありません。ボムフィムは配達する書籍を手に取り、子どもたちのために必要を満たしてくださる力ある主を賛美しました！それから数年後、ボムフィムは南アメリカ支部文書伝道部長として、文書伝道者たちにも主に信頼するよう教えることになったのです。

**アピール：** 私たちもまた、神様を第一にすることによって、天の与え主なる神様への信頼を実践しましょう。神様の御約束は、過去においてそうであったように、今日もまた現実のものなのです。

**祈り：** 愛する神様、什一と諸献金を献げる時だけでなく、私たちの人生のすべてにおいてあなたを第一にできますよう、私たちの信仰を増し加えてください。

2020年2月29日

## 第9話 「神様を第一にする」デート

「あと2か月もすれば、あなたたち別れると思うわ。」クレイドは、近所にすむマルコスが女の子と話し終えると、からかうように言いました。そして彼女は正しかったのです。マルコスが一番長い「真剣な」付き合いは、3か月と持ちませんでした。そして、その原因のほとんどは感情面の幼さと愛する能力の欠如によるものでした。

それから、ブラジル、サンパウロにあるアドベンチストの全寮制の学校でもたれた祈禱週で、マルコスは「神様を第一にすること」、つまり、「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる」（マタイ6:33）という原則を聞きました。この聖句は経済的な文脈の中で書かれていますが、この原則は人生の他の分野にもあてはめることができるはずだと彼は考えました。「すべての事を、祈りをもって始めなさい。そうすれば、あなたの成功へのチャンスは広がるでしょう。」と牧師は言いました。

それなので、マリを最初にハイキングに誘ったとき、マルコスはどうするべきかわかりませんでした。マルコスは、神様に一緒にハイキングに行ってもらうことによって、神様を第一にしたいと考えたのです。しかし、女の子と一緒に祈ったことは一度もありません！マリは、マルコスが変な人だと思わないだろうか？祈ろうと言うことによって振られないだろうか？明らかに聖霊は、彼にキリストを証しするよう招いていました。そしてそれは、彼にとって人生の転機となったのでした。「もし彼女がお祈りのために自分から離れていったとしても、」彼はついに決心しました。「善は急げって言うじゃないか。」

そこで、少々気恥しくはありましたが、父親から借りた小さなフォルクスワーゲン・パサートのエンジンをかける前に、マルコスはマリを誘って一緒に祈ったのでした。彼は、神様を第一にすれば彼のチャンスは大きくなると信じたのです。そしてそれが、3年後の1986年5月13日の結婚式へとつながる二人の付き合いの始まりになったのです。マルコスとマリは現在、ブラジル国内外でアドベンチストの宣教師として二人の人生を神様に奉げています。

**アピール：**神様は私たちに、人間関係を含めて、経済さえも、人生のすべての面で神様を第一とするよう招いておられます。私たちが、私たちの経済においても神様を第一とし、その他の入用が満たされる前であっても、什一とその他の私たちの約束献金（規則的でパーセンテージで定めた献金）を聖別するなら、神様は、私たちの他のすべての必要は「みな加えて与えられる」と保証しておられます（マタイ6:33）。

**祈り：**愛する神様、私たちはあなたが天の与え主であり、養い主であられることを知っています。どうぞ、私たちに、人生のあらゆる面であなたを第一とすることを教えてください。そして今日、あなたが私たちを顧みていてくださることを知った後に献げるこの什一と諸献金をお受入れください。

2020年3月7日

### 第10話 あなたの自転車は何ですか？

「雨が降り出す前に家に帰らないといけないな。」マルチェロ、43歳は自転車に乗りながら、ブラジルの最も富裕な都市の一つであるサン・ベルナルド・ド・カンポの上にそそり立つ雲を見ながら考えました。マルチェロは、その日のサイクリングがいつもとは違ったものになるとは考えてもみませんでした。その日、広く放映されていたテレビニュースは、彼がいる、その時すでに豪雨による鉄砲水が襲っていた市街地を映し出していました。勇敢にも彼は、急速に水位の上がる水に逆らって、彼の自転車のハンドルを握りしめていました。

「自転車なんかほうっておきなさい。」彼が一本の柱に近くで、なんとか倒れないように激しい流れと格闘していた時、誰かがバルコニーから叫びました。次第に速度と水量を増す水の中で、マルチェロがなおも自転車を握りしめていると、何人もの人が同じことを叫びました。映像はついに、なおも自転車にしがみつकिながら、彼が倒れる瞬間をとらえました。彼の遺体はその日遅く、消防隊によって発見され、2018年11月25日に埋葬されました。彼は、彼が守ろうとした自転車よりもはるかに大切なものを失ったのでした。

主は、今日、私たちが手放すべき「自転車」は何かと尋ねておいでになります。それは神様からあなたを遠くに引き離そうとしている人間関係でしょうか？あなたに安息日を守らせないようにする仕事でしょうか？私たちの命をむしばむ不健康な習慣でしょうか？それとも、私たちが什一と諸献金を献げるのを妨げようとする金銭習慣でしょうか？

イエス様が縁を切るように求めておられるこのようなものに、私たちがいつまでしがみついているなら、私たちの永遠の生命もまた、危機に瀕しているかもしれないのです。イエス様が私たちに何かを放棄するようにお命じになる時、それは永遠の生命のためのテスト以上のものなのです！私たちが放棄することは、この世にいる間でさえ祝福となるのです！エレン・G・ホワイトは次のように言います。「イエスは、真の意味での犠牲をお求めにならない。なぜならわれわれが放棄するように求められるものは、われわれにとってないようほうがよいものだけである。」(エレン・G・ホワイト著『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』p. 345)。

**アピール：**今、什一と諸献金をもって主を礼拝するにあたり、私たちの心がこの世の物から切り離され、神様と、私たちに対する神様の永遠の御計画につながるよう祈りましょう。

**祈り：**天のお父様、私たちがあなたの足元にすべてを置きたいと望む思いの証として、今日あなたのもとに携えてきたものをどうぞお受け入れください。

2020年3月14日

## 第11話 強力な伝達力をもつ宣教手段

アドベンチスト・ワールドラジオは、セブンスデー・アドベンチスト世界総会のメディア伝道のひとつであり、世界中に1,000以上のラジオ局およびスタジオがあります。今のところ、伝達力においては最強のメディア伝道といえます。昨年だけで、新たに26の国々にラジオ局が開設されました。

ラジオは、世界のほとんどの地域で今なお基本的なコミュニケーションの手段として使われています。電波には国境がなく、壁も限界もないからです。電波は福音使命と共に、まだ宣教師が行くことができない地域の家々に入り込み、そこに住む人々の心に届くのです。

アドベンチスト・ワールドラジオ放送の主なターゲットは、10/40（テン・フォーティ）ウインドウで、北緯10度から40度の中にある、北アフリカの一部、中東、そしてアジアの地域です。現在、これらの場所は福音使命に対して閉ざされていますが、ラジオならこれらの地域にも容易に入ることができます。

AWRは毎日、世界中からメールや手紙、そしてメッセージを受け取っています。それらの手紙はスタッフの心を感動させます。彼らは毎週、寄せられる必要やリクエストのために祈っています。最近、一人の男性が次のように書いてきました。

「私の名前はアミールです。イランに住んでいます。AWRのラジオ放送を聞いています。私の心はこの放送によって開かれました。私は、イエス様についてもっと知りたいと思っています。ここでは、宗教書を持つことは禁じられていますが、アドベンチスト教会の書籍をメールか郵便で送っていただきたいのです。郵送の際は、本のタイトルが見えないように、濃い色の封筒に入れて送ってください。そうすれば、押収されないと思います。」

**アピール：**現在、AWRは100以上の言語で放送していますが、計画では、1,000以上の言語と地域の方言で伝道用の説教を放送することにしており、そのために目下準備中です。この計画が実現すれば、地球上のすべての人々が福音メッセージを、自分の言語で聞くことができるでしょう。みなさまのアドベンチスト・ワールドラジオに対する忠実なご支援がそれを可能にしています。みなさまの祈りと、魂を救うという最も偉大な召しに答えて、私たちのパートナーになってくださることに感謝いたします。今日の献金はアドベンチスト・ワールドラジオのために献げられます。

**祈り：**お父様、魂を救うという御働きに、あなたと共に加わることのできる特権を感謝いたします。アドベンチスト・ワールドラジオの働きを祝福してください。私たちは、あなたの御霊のみによってこの働きが前進し、人々の人生が天の御国にふさわしいものに変えられることを知っています。イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

AWRのためにアリッサ・トルーマンより寄せられた奨励

2020年3月21日

## 第12話 それって教会の発明なの？

誰が什一の制度を発明したのか、教会はなぜ什一を要求するのか、あるいはなぜ什一は正確に10%でないといけないのか、と考える人がいるかもしれません。別の異なるパーセンテージでは受け入れられないのでしょうか？什一の制度は教会の発明ではない、というのがその答えです。安息日や結婚と同じように、什一は（ユダヤ人だけでなく）全人類のために、ユダヤ国家が制定されるずっと以前に、神様ご自身が制定された制度であり、そして今もなお、神様を創造者であり与え主として認め、聖書全体を神様の御言葉として受け入れるすべての人々によって実行される制度なのです。

アブラハムやヤコブも、ユダヤ国家が制定されるはるか以前に什一を献げました。そして什一の律法は、ユダヤ人の子孫が国家として制定されるに際して、再び是認されたのです（レビ27:30, 32）。しかし、私たちは、どのようにして什一が、私たちの収入、あるいは収穫物の10パーセントでなければならないと知ることができるのでしょうか？他のパーセンテージや異なる量で献げることはできないのでしょうか？私たちは什一を私たちの給与からのみお返しするべきなのでしょうか？その他の収入についてはどうなのでしょうか？

まさにこの「什一」という言葉は、ヘブル語の「マアサー」から来ており、「十分の一」または10%を意味します。それ以上でもなく、それ以下でもありません。ですから、他のどんなパーセンテージも什一と呼ばれることはないのです。それは、いかなる形での収入、または収穫物であれ、それを神様からの祝福として認知し、それを定期的にも実証すること、そして、その祝福の十分の一を表わす正確な量を測ることは、信者にとって非常に大切なことなのです。

**アピール：**ソロモンの次の招きに従いましょう。「それぞれの収穫物の初穂をささげ、豊かに持っている中からささげて主を敬え」（箴言3:9）。

**祈り：**愛する主よ、今日、私たちの什一として、あなたの経済的な祝福を正確なパーセンテージでお返しすることによって、あなたへの信頼という強い思いと同様に、私たちの人生をも献げます。あなたを礼拝するにあたって、どうぞ私たちを祝福してください！

2020年3月28日

## 第13話 献金を献げるべき時

「私たちが神様に献金を献げるべき時はいつなのかしら？」マーサは彼女に聖書研究をしているジャッキーに尋ねました。「毎月、毎安息日、私たちが心から感謝した時、それとも、説教壇からの呼びかけがあった時、良いプロジェクトがあるのを知った時、それとも、自分の心で今が献げるべき時だと感じた時かしら？私が献金を献げるべき時を決めるための聖書的な原則はあるのかしら？」

「聖書は、何も持たずに主の御前に出てはならないとは言っているけれど、」ジャッキーは言いました。「主がお与えになる前に献げなさい、とは言っていないのも本当よ。パウロは、『持たないものではなく、持っているものに応じて、神に受け入れられるのです。』と言っているわ。神がお与えになることが、人が献げることに先行するのね。」ジャッキーはそう付け加えました。

「什一を献げる時には、いつも諸献金も献げるべきだと思う？」マーサは質問しました。「そうね、」ジャッキーは言いました。「マラ3:8には、什一とその他の献げ物が両方とも同じように要求され、期待されていることがはっきり示されているわ。そして同じ文脈の中で、什一もその他の献げ物も献げないなら、それは神様から引き離し、道徳的、霊的な腐敗と同時に物質的な荒廃を招くとも言っているわ」（マラキ3:9-12）。

「さらに、」ジャッキーは続けました。「ソロモンは献げ物の規則性についての一般的原則についても述べているわ。『それぞれの収穫物の初物〔初めの物または最も良い物〕をささげ、豊かに持っている中からささげて主を敬え』（箴言3:9）。ソロモンはここで、私たちが神様に栄光を帰する時の規則性は、私たちが什一を献げる時と同じように、収穫、あるいは収入の頻度によって定められるべきだと言っていると思うの。だから、什一やその他の献げ物は、祝福（収穫や収入）がある毎に献げられなければならないの。そうして私たちは、神様がその祝福の与え主であることを覚えるのね。」

「これらの終わりの日に神のメッセンジャーは、『このささげるという問題は、衝動にまかされていない。神は、それについて具体的な指示をお与えになった。神は、十分の一と諸献金を、われわれの義務の秤とされた。神は、われわれが、規則正しく、組織的にささげるように望まれる・・・』（E・G・ホワイト著『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』p.95）。「マーサ、」ジャッキーは尋ねました。「あなたは、主があなたを祝福されるのと同じように、規則的に献金を献げることを誓うことによって、『約束する者』になりたいと思わない？」

**アピール：**神様が規則的に私たちを祝福してくださっているように、私たちも神にお渡しすべき分をお捧げしましょう。

**祈り：**神様、どうぞあなたのものをお受け取りください。イエス様のみ名によってお祈りします。アーメン。

2020年4月4日

## 第14話 なぜ誓いが重要なのでしょうか？

それは安息日の朝でした。牧師は誓いを新たにする式を導いていました。この式は、教会員に対して、安息日を守ること、伴侶に対して忠実であること、そして、什一をお返しし、収入のあるパーセンテージを献金として献げることに對する誓いを新たにしよう奨励するものでした。

マーサは最後の誓いについては納得できませんでした。「なぜ私は献金について誓わなければならないのかしら？」彼女は、聖書研究をしてくれているジャッキーに尋ねました。「心が動かされた時や、何か支援の必要な意味のあるプロジェクトがあった時に献げるだけじゃいけないのかしら？」そう言うマーサに、ジャッキーは次のように話しました。「私たちの心は『何にもまして、とらえ難く病んでいる』（エレミヤ 17:9）と聖書にある通り、私たちは何が正しいのかを判断する時、自分の感情や衝動にだけ頼ることはできないの。」

ジャッキーはエレン・G・ホワイトの引用にも触れながら続けました。「私たちが献げ物をする時、『[私たちにとって]感情や衝動に支配されることは安全ではない』の。なぜなら、私たちの中の、生来の自己中心の傾向は愛よりも強いからなの。『悪が勝利する』という規則にある通りね。彼女はこうも言っているの。『もし、衝動や単純なる人間的同情に支配されるなら』『人々のための努力が感謝されなかったり』あるいは、『寄付が乱用されたり、浪費されたりするようなことが…あると』、私たちは献げるのをやめてしまうでしょうね。だから、『クリスチャンは、救い主の自制心と犠牲の模範に従って、一定の原則に従って行動すべきである』のよ。」(E・G・ホワイト著『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』p.31～32)。

「だから、」とジャッキーは言いました。「神様の御前で謙遜に献げられた誓いや約束は、神様に、あなたの御霊によって、私たちの利己的な石の心を、神様ご自身が創造された心に入れ替え、喜んで定められた原則にしたがって行動させてください。そして神様の御心が成りますようにとお願いすることなの。私たちが約束するのは、私たちが自分の力でそれをするからではなく、私たちの内に働く神様の奇跡的な力によるの。」そしてジャッキーはこう付け加えました。「それは、『あなたがたの内に働いて、御心のままに望ませ、行わせておられるのは神であるから』（フィリピ 2:13）なの。」

真剣に祈った後で、マーサは、もう彼女の献げ物を感情やプロジェクトや同情に任せるのはやめて、原則によって、献げるべき収入のパーセンテージを誓い、規則的、計画的な献金として献げる決心をしたのです。

**アピール：**「あなたたちの神、主に誓いを立て、それを果たせ、取り囲むすべての民は 恐るべき方に貢ぎ物をもたらすがよい」(詩編 76:12)。

**祈り：**主よ、どうぞ、今日私たちがあなたの御前に立てる誓いをお受入れください！

2020年4月11日

## 第15話 マリリンの夢

目の不自由な人々のために設立されたクリスチャン・レコード・サービスは、2年前に創立120周年を祝いました。この働きは、1898年に、目の見えない26歳の若者であったオースティン・ウイルソンが、世界総会に対してクリスチャン・レコードと点字マガジンを創設したいとの考えを申し入れたことが始まりになったのです。感謝なことに、彼には、多くの彼の夢の賛同者が与えられました。彼らは自発的に働き、寄付し、そしてこの極めて重大な使命である非営利の伝道を続けるために、オースティン・ウイルソンと共に働いたのです。

アメリカ合衆国国立健康研究所(The U.S. National Institute of Health)は、2050年までに視覚障がい者は約400万人に達するという見込みを明らかにし、ランセット世界健康機関(Lancet Global Health)は、視覚障がいの症例は世界中で1億1,500万に上るだろうと予測しています。これらの数字は大きすぎてよく分かりません。

クリスチャン・レコード・サービスによって、最近点字で出版された「打ち負かされた死」と題する小冊子を受け取って読んだ後に、クリスチャン・レコードの30年来のメンバーであるマリリンは、「有難うございました。」と涙ながらに言います。彼女は、近ごろ夫を失った失意と向かい合うために、この本がどれほど彼女の助けになったかを語りました。

今日の特別献金は、目の不自由な人々のために、クリスチャン・レコード・サービスの働きを支援するため用いられます。ある意味、あなたは今も、オースティン・ウイルソンの夢を生かし続けるのです。あなたは、マリリンのような、点字に翻訳された、または大きな文字で印刷された、あるいは音声で録音された神様の慰めと希望の御言葉を必要とする人々に、キリストの福音を分かち合うのです。

目に感謝しながら、次の聖句を読む間あなたの目を休めてください。「すなわち、合図の号令がかかり、大天使の声が聞こえて、神のラッパが鳴り響くと、主御自身が天から降って来られます。すると、キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず最初に復活し、それから、わたしたち生き残っている者が、空中で主と出会うために、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられます。このようにして、わたしたちはいつまでも主と共にいることとなります」(テサロニケ第一4:16,17)。

**アピール：**私たちは皆、主と永遠に共にいるでしょう。マリリンは彼女の夫に再び会うでしょう。私たちは家族や友達に会うでしょう。また、オースティン・ウイルソン

に会って、クリスチャン・レコードという夢に対して個人的に感謝を述べる機会さえ得るでしょう。アーメン。

**祈り：**愛する主よ。どうぞクリスチャン・レコード・ミニストリーを祝福し、私たち一人ひとりをこの組織に対して生きた祝福とならせてください。

クリスチャン・レコードのためにパトリシア・マックスウェルより寄せられた奨励

2020年4月18日

## 第16話 献げる時の二つの原則

新しい信者であるマーサは、什一と諸献金は、感情、衝動、プロジェクト、あるいは人間的な同情に任せるのではなく、(神様の祝福である)収入と同じように定められた原則にしたがって規則的(習慣的)に捧げることを誓うべきだということがわかりました。彼女は什一と諸献金は、主の御再臨に世を備えさせるために、なくてはならないものであることを知りました。彼女はまた、神様は什一を、収入の10%であると明記されたことも知りました。「でも、諸献金としていくら約束すればいいのかしら？」彼女は、彼女の聖書研究の教師であるジャッキーに尋ねました。

ジャッキーは彼女に、パウロが確立した、各自、心で決めた通りに献げるべきであるという「決心の原則」について話しました(コリント第二9:7)。「決まった額を規則的に献げることを誓う人もいるけど、」ジャッキーは言いました。「でも、この場合の問題は、もし収入が途絶えたり、職を失ったりしたらどうするかということね。あるいは、収入が変化したり、増えたりすれば、一定額であなたの感謝の気持ちを正しく表すことはできないわね。」

「もう一つ原則があるの。」ジャッキーは説明しました。「それは割合の原則というもので、聖書は、『祝福に応じて』(申命記16:17)、または収入に応じて(コリント第一16:2)献げるべきであるとしているの。各自、祝福に対して一定の割合(%)でなら献げやすくなるでしょう？この公正なパーセンテージを基本にした献金制度では、多く得た者は多く献げ、少なく得た者は少なく献げ、何も得なかったものは献げなくても良いことになるわね。これって、本当の意味で誓いに忠実っていうことになるでしょう？！」

それから、ジャッキーはマーサに次のエレン・G・ホワイトの言葉を紹介しました。「この組織的な献金制度が計画されたのは、世の人々の命のために、ご自分の命をささげられた主イエスキリストご自身によってであった。」彼女はまた、もしこの制度が適用されるなら、「[神の]慈善運動は、もはや衝動的で不安定なささげ物に頼って、人々の移り気に左右されることはなくなるであろう。」(『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』pp. 76, 234)と言っているの。

「神様が規則的(習慣的)にあなたを祝福してくださっているのと同じように、」ジャッキーは言いました。「規則的(習慣的)な献金を収入の何パーセントにするのかは祈りつつ決めればいいのかよ。」

**アピール：**神様はまた、私たちに、神様の祝福に対する応答として（神様が私たちに祝福してくださるたびに）規則的に、そして計画的に献金を献げるよう招いておられます。

**祈り：**主よ、どうぞ、今日私たちの心からの献げ物をお受入れください！アーメン！

2020年4月25日

## 第17話 借金から解放された！

借金が私の給与を食いつぶしてしまいました。そして、それは私が悪かったのです。

仕事を変えてから給与の額が大きく減ったにも関わらず、以前と変わらないお金の使い方を続けた結果、借金はさらに大きなものになりました。什一をお返しした後、私にはかろうじて請求書の額に足りるお金しか残りませんでした。

気分は最悪でした。職を変えるまで、私は総収入の10%を什一として、10%を諸献金に、そしてもう10%を慈善事業のために献げていました。それなのに今は、什一しか献げていません。そして私が借金から解放されるには、少なくとも4年はかかるでしょう。そんなに長くは待てません。私は、神様が什一と諸献金をもって、神様を試してみなさいと言われたマラキ3章について考えていました。

深呼吸をして、私は什一に加えて、総収入の10%を伝道献金のために献げる決心をしました。何か自由契約の仕事が見つかるよう望みつつ、そう決心したのです。仕事が見つければ、私は献金のためのお金を取り戻せるでしょう。しかし、別の仕事が見つからなかったにもかかわらず、伝道献金を献げ始めてから10か月後には、私は借金から解放されていたのです！何が起こったかを説明するのは簡単ではありません。神様は私に一切、余分なお金は下さいませんでした。その代わりに、私の生活費を格安にしてくださったのです。これが神様の計算だったのです。

献金を初めてしばらくして、病気の父親を見舞うために航空券を買わなければならなくなりました。土壇場で買った往復切符は、通常250ドルのところ大幅割引されており、わずか110ドルで購入することができました。その後、ある友人が空港まで車で送ると申し出てくれたため、ウーバー・ライド（自家用車提供のタクシー）の費用も節約できました。また、ある友人は自宅の使っていない寝室にただで泊まるよう招いてくれたのです。こんな事が次から次へと続いたのです。

**アピール：**「私は信じます」とアンドリューは言います。「神様は、私たちが求めたり考えたりする以上に、神様にお返しする者たちを祝福してくださいませ！」

**祈り：**天のお父様！どうぞ、私たちの信仰を増し加えてください。そうすれば、私たちは主の恵み深さを味わい知るでしょう（詩編34:9）！

（セブンスデー・アドベンチスト世界総会の『アドベンチスト・ミッション』の編集者アンドリュー・マクチェスニーからの出典）

2020 年 5 月 2 日

## 第18話 死ぬほど飢えて

何日も飢えていたパベルは祈りました。「愛する主よ、あなたの什一を自分の必要のために使ってしまったことを、どうぞお赦してください。しかし、もしあなたが、もう一度什一をお返しすることを許してくださるなら、私は二度と、たとえ死ぬことになっても、あなたの財産を自分の利益のために使わないことを約束します。」

共産主義時代のルーマニアで、何の収入もなく、既婚学生として生活していたパベルは、しばらく前に、彼が什一として取り分けていた 40 レイ (ルーマニアの通貨) を、家族に食べ物を買うために使う決心をしてしました。パベルと妻のダーナは飢えていました。パベルは空き缶を集めてそれを売っていましたが、その収入だけでは息子のミルクを買うのが精いっぱいだったのです。彼は、主から「借りた」ものは、できるだけ早くお返ししよう、神様も「わかってくださる」だろうと考えながら、そのお金を手に取りました。しかし、時を同じくして父親が亡くなり、彼が受けていた仕送りが途絶えたために、暮らしはさらに苦しくなったのでした！

その日、大学から自宅に戻ると、パベルは 50 レイが入った手紙を見つけました。彼はそのお金を自分のために使いたいという誘惑にあらがい、そうする代わりに、彼はただちに、40 レイを神様から借りた什一として、それに加えて 5 レイを、この贈り物の新たな什一として、教会の会計係に送りました。残った 5 レイで彼とダーナが買ったのは、わずかなパンとヨーグルトだけでした。

「パベル、元気にしているかい？」数日後、92 歳の顔なじみの教会員の男性が彼に尋ねました。「どうも、困った事があるみたいだね。何があったんだい？なぜバスに乗らずに歩いているんだい？」そう尋ねる男性の質問からパベルは逃れることができません。それから男性は言いました。「私は引退した弁護士なんだが、幾らかの貯えがある。神様に、私が助けることができる人は誰ですかと尋ねていたんだが、今それがわかったよ。今から君が大学の学びを終えるまで、君の必要のために、毎月 500 レイを送ろう。」そして彼はこう付け加えたのでした。「しかし、君が祝福されたなら、それを人に分け与えるのを忘れてはいかんぞ。」

パベル・ゴイアは現在、『ミニストリー』誌の編集者として米国メリーランド州、シルバースプリングスにある世界総会の事務所で働いています。

**アピール：** 私たちが、どんな危機の時にも、主の力強い救いの御力を知ることによって、それを私たちの主への信頼をより強いものにするための機会として用いさせてください！

**祈り：**愛する主よ、あなたが私たちの与え主であることを信じていることができるよう助け  
てください。どうぞ、私たちが感謝の心をもって、あなたに属するものをお返しする  
ことによって、その信頼を実践することができるよう助けてください！

2020年5月9日

## 第19話 神の御手

「ハリケーンの後、私は家に帰りたくありませんでした。」これは、甚大な被害をも  
たらした嵐によって、家も希望も失ったグロリマーの言葉です。

今日あなたが献げる「災害および飢饉救援献金」はアドラ、アドベンチスト開発救  
援機関(Adventist Development and Relief Agency)を通じて、世界中の国々のグロリ  
マーと彼女の家族のような人々を助けるために用いられます。

アドラは世界 130 か国以上の国々で働く、セブンスデー・アドベンチスト教会の国  
際人道主義機関です。あなたのご支援によって、アドラは地域開発と災害対応を通し  
て困っている人々に正義と思いやり、そして愛を届けます。昨年、アドラの支援者は、  
世界 104 か所の非常事態に応えました。そして、今日の献金の一部は、より多くの人々  
が助けを最も必要とする時に支援の手を差し伸べるために世界中を駆け巡るでしょう。

**アピール：**今日、あなたは、あなたのお金を分かち合う以上のことができます。人々  
が生き延び、保護され、希望を分かち合うことによって、神様に栄光を帰すことがで  
きるのです。この働きへのあなたの関心が人々の生死を決めます。あなたの惜しみな  
い捧げものが人々の空腹を満たし、すべてを失った人々に慰めを与えるために神様に  
用いられることができます。

**祈り：**愛する主よ、私たちは今日の献金をあなたに捧げます。私たちの思いが、飢え  
ている人々、苦しんでいる人々、そして危機にある人々に届くよう助けてください。  
今日、私たちの卑しい献げ物を通して、あなたの御力が知らしめられ、今日、あなた  
を最も必要としている人々に、希望と約束が届けられますように。

開発と救援のためにアドラより寄せられた奨励

2020年5月16日

## 第20話 強い絆

おそらく、結婚したほとんどの人は、その関係を保ちたいと考えるでしょう。しかし、西洋諸国の約半数のカップルは愛を失い、離婚に終わっています。ほぼ同じ割合で、アドベンチスト教会員の神様に対する愛も失われ、教会から離れ、彼らの永遠の命が危険にさらされていることを統計は示しています。問題は、どうすればこのような状況を未然に防ぐことができるか、ということです。

「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛」することが、この問いに対するキリストの答えでした（ルカ 10:27）。二人の人間の心の絆が、二人が信頼関係のうちにもともに過ごした時間によって育まれるように、神様との心の絆も、祈り、聖書を読んで瞑想すること、安息日学校聖書研究ガイドの学び、そして、礼拝をもって安息日を始め、終えること、といった活動のために日々費やした時間の結果として培われるものなのです。

しかし、イエス様は、神様への愛情を培うための、もう一つの重要な原則を制定されました。「あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ」（マタイ 6:21）、と主は言われました。もし、私の愛情を傾ける源となる富が、盗人がいてさびも付くこの世に置かれるなら、私の愛情も同じ場所に置かれていることでしょう。しかし、貧しい人々を助け、神様の御目的を支援することによって、また什一と約束献金を献げることによって私の宝が天に蓄えられるなら、その時、私の愛情もまたそこにあり、私の宝は永遠に安全に守られるでしょう。

ある一つの支部内で、2015年から2017年の間に教会から離れた1,054,367人を対象に行われた研究は、献げることと、愛着心の間に関連関係を示しています。教会を離れた人たちのおよそ90%は、教会を離れる前の3年間、什一と諸献金を献げた記録がありませんでした。この、神様の御目的のために献げることと、神様への愛情の関係性について、エレン・G・ホワイトも強調しています。彼女は次のように述べています。

「〔神様の金庫に〕投資するたびに、彼ら〔献げた者たち〕は、彼らは現代の真理のみ業にもっと固く結ばれるようになる」（『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』p. 86）。

**アピール：**今日、私たちと神様の絆を、什一と諸献金をもって主を礼拝することによって強めてください！

**祈り：**天のお父様、どうぞ、今日の私たちの礼拝をお受入れください。イエス様の御名によって祈ります。アーメン！

2020年5月23日

## 第21話 献金が受け入れられる時

神様は、什一と約束献金（規則的、計画的な献金）によって買収されることがあるのでしょうか？特別な守り、祝福、神様に忠実に献げる人々への祈りの応えを献金によって買うことができるのでしょうか？

聖書は、什一と諸献金に不忠実な人たちにもたらされる呪いについて教えています（マラキ3:8-10）が、たとえ献金を捧げたとしても、私たちがすでに知っている神様の他の御心を無視しているならば、神様は私たちが祝福することがおできにならないことも明らかにしています。「わたしが心に悪事を見ているなら、〔それがどんな悪事であっても〕主は聞いてくださらないでしょう」（詩編66:18）、とダビデは言いました。ソロモンもまた次のように言いました。「教えに耳をそむけて聞こうとしない者はその祈りも忌むべきものと見なされる」（箴言28:9）。神様は、献げる者が傲慢な心を抱き、あるいは、頑なにその他の神様の御心に背く間は、什一や約束献金を献げることを含めて、宗教的な行為によって動かされることはありません（イザヤ1:11-15）。しかし、聖書は、「人は皆、罪を犯して」おり（ローマ3:23）、死に値する者である（ローマ6:23）と言っているのですから、罪人はどのようにして献金と什一を神様に受け入れていただけるのでしょうか？

その答えは、キリストが私たちの罪の負債を払うために死んでくださったことにあります（ローマ6:23）。そして、自分たちを変えることはできないことを知り、自分の罪を告白する者たちには（エレミヤ13:23）、「神は真実で正しい方ですから、罪を赦し、あらゆる不義からわたしたちを清めてくださいます」（ヨハネ第一1:9）。清めは心を変える聖霊の働きですから（エゼキエル36:26）、いかなる礼拝の行為にも先行しなければなりません。それは赦しと同じように重要であり、清めなしには、赦された罪人でも繰り返し罪を犯すでしょう。清めは非常に重要なものですから、マラキ書には、この清めの経験の後にのみ、「ユダとエルサレムの献げ物は・・・主にとって好ましいものとなる」（マラキ3:2-4）と言われています。神様は、彼らのためにイエス様の死を受け入れ、彼らの罪を告白し、そして彼らの心を変えていただくよう聖霊に求め続ける者たちからのみ、什一と諸献金をお受けになるのです。

**アピール：**今日、あなたが什一と約束献金を神様にお返しする時、あなたの罪を告白し、新しい、清められた心を求める時間を持ちましょう。私たちが罪を告白し、罪を負ってくださる神聖な方の上に置く時にのみ、私たちの献金は主に好ましいものとして受け入れていただけるのです。

**祈り：**主よ、私たちが什一と諸献金を捧げるとき、どうぞ私たちの心のすべてとしてこれらの献げ物をお受入れください。それを取って清め、私の不忠実さを癒してください！

2020年5月30日

## 第22話 重要な儀式

結婚式、卒業式、あるいは告別式のような式は、私たちに、人生の意義深い時や変化を理解し、心に刻むのを助けてくれます。献児式、バプテスマ、家族礼拝、そして安息日の礼拝も同じように、霊的成長を望む人々にとって重要な行為です。

主がお定めになった安息日も、週ごとに集まる儀式、「聖なる集会」(レビ23:3、ヘブル語で集まりや集会を意味する「ミクラ」から)となるべきです。それは神様が私たちに、安息日ごとに神様を礼拝するために、定期的集まることを期待しておられることを示しています。エレン・G・ホワイトは次のように言っています。「[安息日に]ともにキリストと親しく交わることは、人生の試練と軋轢の中にある魂を力づけるでしょう」(『教会への証』第6巻p.322)。終わりの時代における公な、仮想ではない礼拝の重要性を強調すると同時に、私たちは、「ある人たちの習慣に倣って集会を怠ったり」しないよう警告されているのです(ヘブライ10:25)。

では、安息日とともに集まって礼拝する時、私たちは何をするのでしょうか?本質的に、私たちは次の4つのことをします。①什一と諸献金を携え、与え主としての神様に感謝を献げ、②祈り、神様と語り合い、③御言葉を学び、神様に耳を傾け、そして④賛美し、神様をほめたたえます。

人類の「墮落」の直後に、公の礼拝のために神様によって定められた第一の要素である献げ物は、今も、儀式の鍵です。それは、与え主としてのキリストを指し示すとともに、この世のための神様の献げ物でもあるキリストを指し示すのです。

すべての什一と諸献金の主なものが電子的に献げられるようになったとしても、献金が集められる公の礼拝ごとに献金を携えることによって、家族の一人ひとりが自分たちの創造主、与え主、そして贖い主として主を礼拝することを学ぶことは非常に重要なことです。什一や諸献金は、形式的なもの、また教会のプロジェクトや伝道のための「募金」と見なされるのではなく、神様を礼拝する方法であり、私たちの愛を強め、神様への信頼を増し加えるものとして見なされるべきなのです。

**アピール:** あなたの献金を献金袋の中に入れたなら、首を垂れ、あなたのすべての必要を満たしてくださる神様に感謝しましょう。あなたが、収入と収穫があるごとに、神様の守りを知ることができるよう、あなたの信仰を増し加えてくださるよう、主に願いましょう。

**祈り:** 天のお父様、あなたに仕え、あなたを礼拝したいという私たちの願いのしるしとして、今日私たちが携えて来た什一と諸献金を、どうぞお受け入れください!アーメン!

2020年6月6日

## 第23話 誓いの大切さ

聖霊による確信の影響下で主に対して何かを約束することが、人を、生来の変わりやすい、自らを欺く心から守ってくれるのかもしれませんが（エレミヤ 17:9）。

安息日を守ること、あなたの生涯を通じて同じ伴侶との結婚関係に留まること、健康な食べ物を食べること、什一をお返しし、約束献金（規則的、計画的なパーセンテージを定めた献金）を献げること、または、困っている人を助けることでさえ、自然に、あるいは無意識には、めったにできないことです。なぜなら、人の心の生来の傾向は、神様の御意志や他人の利益ではなく、自分の利益を求めるものだからです。

それゆえ、神様の影響力のもとで行われる御言葉に従った誓いは、私たちが神様に結びつける助けとなり、危機的時代にあって私たちが道からそれないように守ってくれるのです。たとえば、毎朝少し早く起きることを誓ったことのない人は、おそらく、一日の活動の前に神様と交わる習慣を養うことは難しいでしょう（マタイ 6:33）。安息日を守る誓いや、誰かと特別な関係に入る結婚の誓いをしたことのない人は、たぶん、状況が変われば、簡単に心を変えてしまうでしょう。

ヤコブのように、神様の御恵みとお助けによって、すべて与えられたものの什一を献げ（創世記 28:22）、規則的で計画的な献金を献げることがを表明しない人は、このことにおいて、神様の御心を成し遂げることにおいて、大きな危険を背負うことになるでしょう。

要するに、神様の御言葉に示されたクリスチャンのライフスタイルの重要なことがらについて、固く、最終的な決心や約束をしないことは、心を尽くして神様の勧めに従うことに反する誘惑を大きくし、その人を妥協へと導き、イエス様に従う道から引き離してしまうかもしれません。

**アピール：**以上の事柄を考える時、あなたは、あなた自身の人生において成長の必要をお感じになりますか？あなたは喜んですべてを明け渡して主に仕え、あなたの心を駆り立てるものではなく、主の御心に従う決心がありますか？

**祈り：**愛する主よ、今日、私たちの心を新たにしてください。そして私たちを、聖い地に、私たちに迫る浮世の荒波の届かないあなたの近くに立つ決心をお与えください！

2020年6月13日

## 第24話 什一を献げることの意味

什一を献げるという行為は、重要な霊的な生活の指標となります。五大陸で行われた5回のアドベンチストの総会に出席し、什一の実践に関する研究をしたオーストラリアの研究者であるロブ・マクルバーは、什一は、次の5つのアドベンチストの霊的行為と関係があると結論づけました。①日ごとの聖書の学び②日ごとの祈りの時間③安息日の初めと終わりの礼拝④安息日学校聖書研究ガイドの規則的な学び⑤安息日学校への出席。

什一を含むこれらすべての行為が共に働き、神様との絆を深めると同時に、神様への信頼を深めるであろうことは明らかでしょう。これらのうちのどれが欠けても、それは他のものに影響を与え、そしてそれは、危険な霊的断絶が進行しており、その人が霊的機能不全に陥り、遂には背教に至る危険にあることの兆候といえるでしょう。

ある人が神様への信頼を失い始めていることの典型的な兆候は、その人が什一を献げるのをやめることです。彼らはこう考えるかもしれません。もし天に神などいないなら、もし聖書が信頼に値しないなら、あるいは、もし神は弱い神であって、約束を果たし、私たちを守ることができないのなら、私は自分で自分を守らなければならない。それなら、どうして私は「他」に私のお金を与えなければならないのか？

しかし、多くのアドベンチストにとって、什一とは定期的に神様が天におられること、神様の御言葉は今もなお生きて拘束力があること、そして、彼らの収入は当たり前ではなく、神様の祝福の一部であると見なすべきだということを思い起こさせるものなのです。什一はまた私たち、神様は人生のすべての出来事を支配しておられる創造主であり、与え主であり、そして贖い主であること、そして主は私たちが求め、思い描いたことを遥かに越えて与え、実行してくださる方であることを定期的に思い出させてくれるものなのです。

**アピール：**あなたは今までに、あなたの什一が、あなたと神様の絆を、そしてあなたの御言葉への信頼を反映していると考えたことがありますか？主は、あなたが主がお与えになった物すべてから什一を献げることによって、主を信頼し行動するよう招いておられます。「味わい、見よ、主の恵み深さを。いかに幸いなことか、御もとに身を寄せる人は！」（詩編 34: 9）。

**祈り：**愛する主よ、私たちがあなたをもっともっと信頼することができますよう、そして私たちの支えと糧とは私たちの金銭によるのではなく、あなたから来ていることを信じることができますようお助けください！今日、御もとに携えられた什一と諸献金を祝福してください！アーメン！

2020年6月20日

## 第25話 約束とは何ですか？

「牧師先生は、『約束献金』と『約束者』について話していたけど、あれってどういうことかしら？」教会からの帰りに、マーサはジャッキーに尋ねました。「つまり、『約束者』ってというのは、什一とは別に、収入のあるパーセンテージを定めて献金を献げることによって、すべての祝福の源は神様であって、神様が彼らの人生に必要な物を与えることができになると信じて、主への信頼を実践することを誓った人たちなの。」とジャッキーは説明しました。

「でも、什一だけじゃ足りないの？」マーサは尋ねました。「マラキ3:8-10によれば、」ジャッキーは答えました。「神様は両方等しく求めておられて、どちらか一方を欠くことは、神様に対して不誠実を現わすことになるの。」彼女はそう付け加えました。

「でも、什一と約束献金の違いはなんなの？」とマーサが尋ねると、ジャッキーは次のように答えました。「什一は神様によって（10%という）特定のパーセンテージが定められているのに対して、約束献金の方は、パーセンテージの決定が、献げる個人に委ねられているということが違うの。」「もう一つの違いは、什一が、伝道者を支えることのみ用いられることが認められているのに対して[民数記18:21, 24参照]、諸献金は、世界に福音を伝えるために必要なことのために幅広く用いられるの。」彼女は付け加えました。

「神様が、私に信仰の一步を踏み出して『約束者』になるよう招いておられることがわかったわ。」マーサは言いました。「それは、私の心や同情やプロジェクトの有無、または特別な訴えによるのではなく、神様が祝福してくださるたびに、神様の祝福と同じように規則的に献げることによって、私がもっと一貫したクリスチャンになるのを助けてくれるものなのね！」彼女は言いました。

**アピール：**神様があなたに頻繁にくださる祝福の一部を分かち合うことで、「約束者」になることをお考えになったことがありますか？あなたにはすでに、約束献金を始めるために、聖霊によって示されたパーセンテージがありますか？

**祈り：**天のお父様、与え主であり養い主としてのあなたを信頼できるようお助け下さい。そして什一をお返しすることと、私の収入や収穫の、パーセンテージで定めた約束献金を献げることによって、あなたの祝福を理解できますよう助けてください。アーメン！

2020年6月27日

## 第26話 経験によって学ぶこと

私たちはどのように、子どもたちや青年たちが、自分たちの持っている才能や持ち物を管理する知恵を養う助けとなることができるでしょうか。そしてまだ若いうちに、神様に彼らの経済に関わっていただくようお招きする助けとなることができるでしょうか？エレン・G・ホワイトは次のように勧めています。①両親たち、教師たちは、子どもたちの人生のごく初期のうちに、具体的な事गरらを通して算数を学ばせるべきです。②子どもたちはどのように正しくお金を使うべきかを、実際の経験を通して学ぶべきです。「親からもらった金銭であろうと自分で働いて得た金銭であろうと」、子どもたちは「自分の衣服や本やその他の必要品をえらんで買うことを学ばなければならない。そして③それらの費用を帳面につけることによって、彼らは金銭の価値と使い道を学ぶのである。こうしたことは、他の方法では学ぶことのできないものである」(『教育』p. 282 参照)。

神様のメッセンジャーは言います。このような練習が「正しくなされる時」、それは、「慈善の習慣を助長するであろう。」そして、それらを神様がお与えになる物として、「感情が動かされた瞬間の衝動的な気持ちからささげるのではなく、規則的に計画的にささげることを学ぶ助けとなる」(同) のです。実際、什一をお返しすることと約束献金を献げることは、彼らが神様から何かをいただくたびに、子どもたちと青年たちを神様に結びつけるための重要な練習となります。その時、神様は彼らのうちに、あらゆる祝福の源として覚えられるのです。

あなたの子どもたちは、具体的な方法を通して、どのようにお金を使うべきかを学んでいるでしょうか？彼らはお金の出し入れを記帳することを知っているでしょうか？節約するために単純な暮らしをし、困っている人々に分け与えることを学んでいるでしょうか？他の出費が必要になる前に、什一と約束献金をお返しすることによって、神様を第一にすることを教えられているでしょうか？自分の什一献金の封筒を持ち、収入があるごとにそれを使うよう促されているでしょうか？子どもたちは、信頼されて託された、神様が親たちにお与えになる宝です。主は親たちに、どのように主に信頼するか、そしてお金の使い方においても、どのように主とつながるかを子どもたちに教えるようお求めになります。

**アピール：**ソロモンは言います。「心を尽くして主に信頼し、自分の分別には頼らず常に主を覚えてあなたの道を歩け。そうすれば 主はあなたの道をまっすぐにしてくださる」(箴言3:5, 6)。

**祈り：**主よ、あなたを人生の与え主であり、養い主として信頼できるよう助けてください。そして、私たちの子どもたちにも、自ら主に信頼する経験をするよう教えることができますように助けてください！アーメン。

2020年7月4日

## 第27話 神の力

『ミニストーリー』誌の編集長であるパベル・ゴイアは、やはり同じパベルという名前の父親が、ある日ルーマニア警察に呼び出された時のことを思い出します。「われわれはお前に、教会の建築と聖書をこの国に持ち込むのをやめるよう話したはずだ。」警官は大声で言いました。彼の父親は旧ユーゴスラビアから共産主義時代のルーマニアに二重底になった車の床に隠して聖書を持ち込むのをやめなかったのです。

「われわれはお前を撃つ。」警官は言いました。警官の目を見ながらパベルは言いました。「いいでしょう。私にとって生きることはキリストに仕えることです。キリストのために死ぬこともまた、私には特権です。次にキリストに会う時、それは私にとっては復活の時であり、瞬く間に起こるのです。」

「お前は狂っている！」警官は叫びました。パベルは言いました。「そうですね。キリストに仕えるためには気が狂う必要があるのです。なぜなら、それは、人の知恵とはまったく異なるものだからです。得る代わりに与え、誇る代わりに謙遜になること、それはまさに気が狂っていると言えるでしょう。しかし、あなたにもわかるでしょう。神の愚かさは神の力なのです。」警官たちは頭を振り、パベルを釈放しました。「おまえは狂っている。」と言いながら。

この世に対して愚かなことは、神様の目からは知恵を意味し、永遠の命を受け継ぐことを意味するのです！この世は私たちのすることを理解しません。しかし、私たちは御言葉を信じる信仰によって行うのです！伴侶に対して忠実であること、結婚するまでは肉体的に親密な関係に入らないこと、安息日を守ること、什一をお返しし、約束献金を献げること—これらの行為はすべて、私たちの生来の衝動と傾向に反するものです。しかしそれらは、私たちの目が地上の現実を越えた、はるかかなたに注がれていることの証拠なのです！

**アピール：**今日、私たちの什一と諸献金を献げることを通して、神様に感謝の礼拝を奉げることによって、神様のために愚か者になりましょう！

**祈り：**愛するお父様、私たちを世にあっては愚か者に、しかしあなたにあって知恵ある者にしてください！私たちに、御国を建設し、他者を救う者となる特権をお与えください！

2020年7月11日

## 第28話 医者が傷つける時

毎朝、小さなハルーンは元気に、アメリカ人宣教師で医師のブランド先生が、彼を「傷つける」ためにやって来るのを待っていました。ハルーンは10歳で、左足のやっかいな傷跡のために苦しんでいました。ブランド先生は、彼の脛骨の大部分を切除していました。しかし彼の足はなおも感染に侵されていました。先生とそのチームは、毎朝包帯を替え、膿を絞り出し、そして、洗って漂白したガーゼで傷を再び包むのでした。ハルーンは勇敢でしたので、一連の手当が終わるやいなや、いつもの明るい笑顔が戻るのでした。ブランド先生と、チャドにあるベレ・アドベンチスト病院の彼の医療チームは、ハルーンを回診するたびに、彼とフランス語で話し、複雑な握手の仕方を教えるのでした。ハルーンは病院では一人でしたので、彼にとってこれは一日のハイライトでした。残りの時間は、若い患者たちと遊んだり、「イエス様のビデオ」を見たりして過ごしました。

医療においては時々、医師は回復を促すために苦痛を引き起こさなければなりません。この幼い少年のように、患者は、医者は最善の方法を知っているのです、その苦痛は怪我や病気の改善につながると信じなければいけないのです。

マタイ 19:13 には、子どもたちが、イエス様が祝福してくださると信じて、御もとに近づく様子が描かれています。あなたは、神様があなたを癒してくださると信じていますか？あなたは、神様があなたの献金をお取りになり、世界の傷ついた人々を祝福なさることを信じていますか？

**アピール：**あなたが今日献げる定期的な献金の一部は、自動的に世界宣教基金に送られ、400以上の宣教師家族を支えます。あなたはまた、献金封筒に「世界宣教献金」と書くことによって、または、インターネットで [Giving.AdventistMission.org](http://Giving.AdventistMission.org) を開き、My donation is for をクリックし、World Mission Offerings を選択して、直接約束献金（定期的、計画的な献金）として直接世界宣教のために献げることができます。あなたの寛大な献金に、先にお礼を申し上げます！

**祈り：**天のお父様、どうぞ、あなたが寛大であられるように寛大な者としてください！あなたの宣教に参加することによって、私たちを、あなたのより近くに引き寄せてください！

シルバ・ケシアンからの寄稿

2020年7月18日

## 第29話 炎の中のアイスキャンディー

2018年12月17日、月曜日の夜、ブラジル北部、アマゾン熱帯雨林の中心に位置する人口2,100万人の都市、マナウスにおいて、史上2番目に大きな火災が起きました。非常に貧しい人々が暮らす地域の、およそ600棟の住宅が全焼し、住むところも持ち物も失った2,500人が取り残されました。

翌日の夜には、地域のアドベンチスト教会とADRAが、すでに300食の食事と500人分の基本的食糧、衣類、寝具、靴、その他の必需品を、ほとんどすべてを失った人々に提供していました。

「多くの住民が、教会や政府からの救援物資を受け取るための長い列に並んでいた時、ひとりのタヒチ人のアイスキャンディー売りが救援チームを元気づけたのです」と話すのは、ADRA職員のひとりであるフェルナンド・アンベルサ・ボルゲスです。ブラジルに住むハイチ人の多くも、2010年に彼らの国を襲った地震の後、被災難民として生活もままならない状況にあったのですが、フェルナンドは、火災のために自分と同じように被災者になった人々のために、犠牲を払うことを決心したのです。被災者たちの列に近づき、彼は、彼のたったひとつの収入源であったはずの、箱の中に残っていたアイスキャンディー全部をただで配ったのです。それは、小さな行為でしたが、大きな意味を持っていました。あのレプタ2枚を献げた貧しいやもめの現代のモデルとなったのです。この男は、人々を助けたいという思いに突き動かされ、神様が彼の手には置かれた物すべてを与えたのです。

**アピール：** 私たちは貧しさの中に生きようと、富の中に生きようと、苦しむ人々と同じ思いになるためには、何かを失わなければならないのでしょうか？それとも、聖霊によって私たちの心を変えていただき、共感と真の愛をいただくことが許されるのでしょうか？私たちはキリストに倣い、すべてを捨て、人々の贖いと幸福のために私たちの命をも捧げる用意ができていますでしょうか？

もちろん、什一と諸献金は私たちの箱の中のアイスキャンディー全部を表してはいません！しかし、什一と諸献金は、罪の炎によって滅びようとしている人々に霊的な食物を与えることによって他者を助けたいと願う私たちの思いのしるしとなるのです。私たちがこの聖なる働きにおいて、キリストの共労者となる時、主が私たちのために必要な物は与えてくださるのを確信するのです（箴言3：9,10）。私たちの行く手に恐れるものは何もないのです！

**祈り：** 愛する主よ、私たちを、あなたの恵みと愛の道具にしてください。そして、私たちを通して、あなたを知る必要のある人々に霊的な食べ物をとどけるため、あなたが私たちにお与えくださったものを用いさせてください！

2020年7月25日

### 第30話 根本的な選び

クリスチャンになるとは、①私が罪人であることを受け入れ、②私の罪の赦しのために、身代わりとなられたキリストの死を受け入れ、③新しい心をいただきたいと望み、④私の人生においてキリストを主として受け入れることを意味します。これは、私の人生すべての領域に影響を与える根本的な選びです！

私自身の中にある基準や考え方は、もはや意思決定のための要素にはなりません。なぜなら、自分の「心は何にもまして、とらえ難く病んでいる」(エレミヤ 17:9) と知っているからです。しかし今、私はイエス様を私の主として受け入れ、人生をみ言葉に服従させます。御言葉を拒む人の中にイエスさまはおいでになることができません。なぜなら、イエス様と御言葉は切り離せないからです！

この服従は、賢者ソロモンの言葉の意味するものです。「心を尽くして主に信頼し、自分の分別には頼らず、常に主を覚えてあなたの道を歩け。そうすれば 主はあなたの道筋をまっすぐにしてくださる。自分自身を知恵ある者と見るな。主を畏れ、悪を避けよ。そうすれば、あなたの筋肉は柔軟になり あなたの骨は潤されるであろう」(箴言 3:5-8)。

ソロモンは続いて、私たちの人生の経済面においても、イエス様とその御言葉に対する服従を実践する方法を示しています。「それぞれの収穫物の初穂をささげ、豊かに持っている中からささげて主を敬え。そうすれば、主はあなたの倉に穀物を満たし 搾り場に新しい酒を溢れさせてくださる」(箴言 3:9,10)。ここには、収入のあるごとに、初穂として定期的に什一をお返しし、献金を献げることに對する祝福が約束されています。初穂をもって主を敬うとは、私たちが他のいかなる入用に出会うより前に、まず私たちの最良のものを神様に献げることを意味します。

一方、私たちがイエス様とその御言葉に喜んで服従しなくなる最初のしるしは、他の出費に先立って什一をお返しし、私たちの収穫物のすべてから献げることに気乗りがしなくなることなのです。限られた服従は限られた祝福を生み出し、無制限の服従は溢れる祝福をもたらします。

**アピール：** 今日、私たちが、収穫物すべての最初の物として、へりくだって主に什一と諸献金を携えのぼる時、私たちに、服従する心を主に求めることができるよう、そして喜んで、「主よ、お話してください。僕は聞いております」(サムエル記上 3:9) と言えるようお助けください。

**祈り：** 愛する主よ！どうぞ、今日私たちにお話してください。私たちの心を新しくつくり変え、あなたの勧告と力に喜んで従う者としてください。どうか、あなたの大いなる寛大さによって、あなたが約束された溢れるばかりの祝福で満たしてください。アーメン。

2020年8月1日

### 第31話 私は決して封筒を使いません！

「私は什一を献げる時、決して封筒を使いません！」ジェニファー（仮名）は、彼女に聖書研究を授けている牧師に言いました。彼女はワシントンD.C.にあるジョン・ホプキンス大学の大学院生でした。牧師は彼女に、封筒の大切さについて説明しようとしていました。彼女は、封筒を使わないことによって、匿名性を守り、自分の気前の良さを見せたいという誘惑に負けて、神様の祝福を逃すことがないようにしているのだと答えました。

「自分の行為をひけらかすことを避けようとするのは正しいことです。」と牧師は言いました。「しかし、あなたが什一を、封筒を使わずに匿名で献げると、少なくとも二つの問題が起きることになります。」

「一つは、教会があなたに領収書を発行することができません。」彼は、アドベンチスト教会は世界規模の信頼できる監査システムを持っていて、教会会計の説明責任のために領収書は重要な部分を担っているという説明をつけ加えました。「教会の資金を扱う者はすべて、教会組織外の第三者による定期的な監査を受けます。」彼は言いました。「確かにあなたには、領収書を受け取らない権利はありますが、監査委員は、什一資金が、献げた人の意図に従って適正に管理されているかどうかを、どのようにして確認することができますか？」牧師は尋ねました。

「もう一つの問題は、」彼は続けました。「あなたもお分かりになるとと思いますが、あなたの献げた額は、あなたの収入の10%である時にのみ、神様の什一と見なされ、神様に具体的に指示されたように、その用途として認められた宣教の支援のためにのみ用いることができます [民数記 18:21, 24 参照]。しかし、あなたが、その献金が神様の什一であることを明記しないなら、教会会計はそれを他の用途に振り分け、異なる目的のために用いられることになるかもしれないのです。そうなれば、もはや什一ではありません！」彼は言いました。

ですから、あなたが献げる時、次の二つの点が非常に重要になります。まず、領収書の受取人となるために、封筒に自分の名前を書かなければなりません。二番目に、あなたは、神様の什一、または諸献金が、秩序と真理の神である主によって制定された正しい目的のために間違いなく用いられるよう、献金の内訳を封筒に明記しなければなりません！」

**アピール：** 今日、私たちが什一と諸献金をもって主を礼拝する時、私たちが確かに、忠実で真実の神様である主に倣って、教会が透明性をもって、その説明責任を果たす助けをさせてください！

**祈り：** 主よ、どうか、今日私たちがあなたを礼拝するために携えて来たものをお受入れください！アーメン。

2020年8月8日

### 第32話 誕生献金

ハーバート・ボーガーは、妻のベスが妊娠した時、ブラジルのカノアスで牧師をしていました。彼女が妊娠3か月を迎えた時、教区牧師が二人を訪問し、エレン・G・ホワイトによる『チャイルド・ガイダンス』という本から、いくつか文章を選んで読んで聞かせました。いくつかの他の提案とともに、牧師は二人に、子どもが生まれたら数か月のうちに献児式をすること、そしてその時に感謝献金を献げることを奨めました。そこで二人は、その特別な日のために封筒に献金を準備しました。

しかし、人生は時に厳しい試練に直面するものです！ベスは妊娠7か月でひどい貧血に苦しんだだけでなく、彼女の子宮上部が破れ、羊水が流れ出てしまったのです。彼女は緊急入院し、出産までの間、絶対安静を告げられました。しかし、ベスはそれから感染症にかかってしまいました。感染症は悪化し続け、検査結果のみから判断するならば、特異なケースでない限りベスは末期の白血病だろうと医者が言うほどでした。

ベスは非常に危険な状態にありました。彼女とハーバートは、その悲しみの中で、もし赤ちゃんが生き抜くことができなければ、封筒の中の献金はどうなるのだろうと心配していました。二人は祈りに多くの時間を費やしました。ちょうどそのころ牧師会が行われており、参加していた牧師たちもまる1時間会議を中断して二人のために共に祈りました。同じ日にベスは追加検査を受け、その結果、感染がもはや進行していないことがわかりました。それで、医師は帝王切開の予定を立てることができたのです。

ハーバートとベスは、2005年3月12日に生まれた二人の息子、ウイリアムの誕生は奇跡であったことを知っています。母子は共に、ベスの感染症が完全に消えるまでの2週間、病院にとどまりました。その間、牧師は再びベスを訪問し、神様のみ使いがウイリアムを、誕生以来ずっと見守っておられることを彼女に確信させました。ベスが退院し帰宅した後、彼女とハーバート\*は、封筒の中の献金の額を5倍に増やしました。しかし、その合計金額をもってしても二人の主に対する感謝を表すには十分ではありませんでした！

二人は、教会員全員の前でウイリアムを神様に献げただけでなく、その封筒を溢れる涙と共に執事の持つ献金かごに入れたのでした。

**アピール：**今、神様に感謝しましょう。そして私たちの献げる献金をもってなされる神様の奇しい御業について理解を深めましょう。

**祈り：**神様、どうか今日、私たちがあなたの御手に置く物をお受け入れください！

\*ハーバート・ボーガーは現在、南アメリカ支部の個人伝道部部長です。

2020年8月15日

### 第33話 毎年の儀式

「これがあなたの誕生日献金よ。」その安息日の朝、アイリーンは教会に出かける前に8歳の息子、マルコスに言いました。「教会に行ったら、あなたが毎年しているように、安息日学校の先生に、あなたの誕生日は先週だったことを言って、この献金を忘れずに渡すのよ。」母親はマルコスのポケットに触りながら言いました。こうして彼女は彼に毎年、彼が赤ん坊のころから病弱であったこと、そして病気の経過が思わしくなかったこと、彼が神様に仕えるように献げられたこと、そして、三度のとても難しい外科手術を通して、恵み深い主は彼の命を救ってくださったことを思い出させるのでした。そんなわけでマルコスは、その特別な献金を神様に献げるのを誇りに思っているのです。

何年か前に、マルコスの父親、オスバルディーノ・ボムフィムは、お金を貯めたいという強い欲求との戦いを経て、文書伝道者になるために自分の小さな事業から離れたのでした。アイリーンと結婚した後、彼は牧師になるために、ブラジルのサンパウロにあるアドベンチスト神学校で学ぶ決心をしました。しかし、彼の富への強い欲求は、神学校をやめて共同でガソリンスタンドを購入しようという友人からの誘いを真剣に考えさせたのです。「もっとたくさんのお金を儲けられるかもしれない。それから宣教師を経済的に支えることで宣教に参加できるぞ」と考えたのです。しかし、そんな矢先に息子のマルコスが重い病気にかかったのです！

今にも死にそうな状況の息子が手術を受けている間、オスバルディーノは病院のトイレの一室にひざまずいて祈りました。「愛する主よ、私はあなたが全宇宙を支配しておられ、何でもおできになることを知っています。もしこの子が将来、サタンの働きに加わるようなことがあれば、どうぞ彼を眠りにつけてください。しかしもし、彼があなたにお仕えするのなら、どうか奇跡を行ってください！」それから、こう付け加えました。「私は今、裕福になりたいという願望を捨てます。私の人生のすべてを、あなたに仕えるために献げます。あなたが私にお望みになることは何でもいたします。あなたがお遣わしになるところなら、どこへでもまいります。そしてこの子をも、あなたにお献げします。そして私の他の子どもたちすべてをあなたに仕えるために備えさせます！」

マルコスが癒されて後、この家族にとって、誕生日献金は、神様への感謝と再献身を確認するための意義深い経験となり、二人の息子のマルコスとエドゥアルドは牧師になり、娘のジュニアは牧師の妻になったのです。

**アピール：**どんな記念日の祝いであれ、特別の献げ物をもってあがめられるべき方はどなたでしょうか？それは命を愛し、人の命を創造し、贖われたお方ではないでしょうか？今日、什一と諸献金をもってこのお方をほめたたえましょう！

**祈り：**主よ、今日、あなたにお献げする私たちの命をお受入れください！

2020年8月22日

### 第34話 自由意思による献金を献げないのは罪ですか？

「献金はいつ献げるべきなんだ？教会で訴えがあるたびに献げなきゃいけないのか？」ジョーは友人のカルロスに尋ねました。「献げるものが何もなくて献げない場合、僕は罪を犯すことになるのだろうか？」ジョーはさらに質問しました。「什一に関しては、神様に対して不誠実かどうか簡単にわかると思う。」彼は続けました。「でも、どうやったら献金について自分は正しい、と自信をもって言えるんだ？」

カルロスは大きく分けて二つの献金があることつまり、①約束献金とも呼ばれる規則的で計画的な献金と、②自由意思による献金があることを説明しました。「自由意思による献金は、『約束』以上の、『約束』を越えた動機からのみ献げられるべきなんだ。」カルロスは献金の動機についてさらに説明しました。「最も基本的な献金の動機は、他者の必要に応えることでもなければ、教会でなされる訴えのためでもなく、まして、個人的な感情や同情からでもないんだ。真の献金の動機は、先行する神様の祝福に基づくものでなければならぬんだ。献金とは、神様が経済的的祝福を与えてくださるたびに、その初穂として献げられるものであり、献金を第一に献げるべきお方は、他のだれでもなく、神様であるからなんだ。」

ジョーが興味を持った様子だったので、カルロスは話し続けました。「約束献金は、神様はいつでも、人が献げるのに先立って与えてくださることを思い起こさせてくれるんだ。僕たちは、什一や約束献金を、神様から頂いた後でしか献げることができないからね。だから、この二つの献金は頂いた物の中からパーセンテージで献げるんだ。」

「なるほど。」ジョーが言いました。「もし神様から何も頂いていなければ、収入は『0』なわけだから、什一や約束献金も『0』になるってことだな。」カルロスはジョーの言葉に同意し、うなずきました。

「もし、僕に収入がなければ、教会で訴えがあっても、献げないことは罪にはならないわけだ。」ジョーは納得したように言いました。カルロスは微笑みながら付け加えました。「一方、収入があっても什一や約束献金を献げないのは、神様を、命とすべての祝福の源として認めないことになるんだ。」

「それなら公平だな。」ジョーが言いました。「ということは、神様は、僕たちに什一や約束献金をお求めになる前に、まず僕たちに献げるための状況を整えてくださるってわけだ！」

**アピール：**神様が規則的に私たちに祝福してくださるように、私たちも規則的に献げることによって、神様が命の源であり、すべての物を保ってくださる方であることを覚えましょう！

**祈り：**主よ、どうぞ、あなたの優しい憐みに対する私たちの感謝をお受入れください！

2020年8月29日

### 第35話 暗闇の中のテロ

「伏せろ、伏せろ！」2017年10月16日、大混乱の42人乗りバスの車内で、叫び声が響きました。

適当な価格の航空券が手に入らず、アラーナ・ミランダとその弟ガブリエルは、サンパウロからブラジルの首都であるブラジリアまでの12時間の道のりを、快適な夜行バスの車中で過ごすことに決めたのでした。そして今、悲鳴で目が覚めた二人は、彼らを乗せたバスが、かなりのスピードで、大きく蛇行しながら人里離れた場所を走っているのに気づきました。

その時、銃声が聞こえました。「バン、バン、バン！」割れたガラスがあたりに飛び散ります。二人の2列前でドライバーが前かがみになって、前方を走る車から発射された弾をよけようとしているのが見えました。ドライバーは同時に、前方の車を追い越し、バスをその車にぶつけるという危険な決断をしようとしていたのです。もし車を止めれば、武装した強盗は貴重品を奪うだけでなく、乗客に危害を加えるかもしれないと知っていたからでした。

たとえ銃撃を逃れても、どのみち交通事故で命を落とすかもしれない、とアラーナは考えました。そして、手に落ちてきた熱い物を本能的に握りましたが、後でそれが銃弾であることがわかりました！とうとうバスは警察署に着き、強盗団は投降しました。奇跡的に、腕に銃弾を受けた乗客一人を除いて全員無事でした。幸運にも、その傷も重症ではありませんでした。アラーナとガブリエルは、ドライバーの2列後ろに座っていたにもかかわらず、どうして銃弾が当たらなかったのか不思議に思いました。

「来週の安息日に感謝献金を献げるにはどうすればいいの？」アラーナとガブリエルはアドベンチストの牧師である父親に訊きました。「約束献金〔規則的なパーセンテージで決められた献金〕に加えて献金したほうがいいと思う？」彼らは、まだ、その神様の偉大な救出劇に、驚きと感謝で興奮冷めやらぬ様子で言いました。「封筒に『感謝献金』と書いて献げればいいんだ。」牧師は言いました。「そして、献金かごに入れる時に、短い感謝の祈りを奉げて神様を礼拝するといいね。」と彼は付け加えました。アラーナとガブリエルは、「主の憐みは決して尽きない。それは朝ごとに新たになる。『あなたの真実はそれほど深い。』」（哀歌3:22, 23）との御言葉を思い出していました。

**アピール：**今日、あなたには感謝する理由がありますか？献金をもって神様を礼拝することにより、あなたも神様の恵み深さに感謝の念を表すことができます。

**祈り：**愛する主よ、今朝、私たちの礼拝をお受入れください。アーメン。

2020年9月5日

### 第36話 一致する時、私たちは強い！

メリーランド州、カレッジパークにあるアドベンチスト教会の長老であるリカルド・パッカネーラは、テニス仲間とテニスをしていました。そのテニス仲間は、献金の使途について、自分の福音派の教会では、献金は全部教会に保存され、地域のために使われるのだと言いました。「あなたの教会では、献金はどのように使われているのですか？」彼はリカルドに尋ねました。

リカルドは、ほとんどの福音派の教会は、会衆教会制（教会資金は主に各教会によって管理される）のもとに活動していますが、アドベンチスト教会では、聖書に示されている「資金貯蔵制」を採っており、各地域教会で集められた資金は、共用の「桶」に入れられ、異なる行政レベルを通じて、各地域で、あるいは国を越えて、（什一を通して）公認された牧師・宣教師たちを支えるだけでなく、（諸献金によって）宣教のためのプロジェクトや活動を支えるために公平に分配されることを説明しました。

リカルドの説明は正しいものでした。アドベンチスト教会によって採用されている制度は、聖書的な原則の上に定められたもので、それは一致と平等を培うものです。どんな人でも、利益団体でも教会資金を所有し、自由にすることはできません。地域教会の代表者たちは、限られた任期のリーダーを選び、そのリーダーたちの給与は共通の給与規定に則って支払われます。この教会は、国連によって認められた 235 の国と地域のうち、212 か所で成長しています。なぜなら、各自の目に正しいと見えることを行うのではなく、2,100 万人の教会員が、什一や約束献金（規則的、計画的献金）を同じ「壺」に献げるからなのです。一致する時に、私たちはより強くなり、より多くのことを為すことができ、より遠くへ行くことができるのです！

「私たちは誰でも献金資金の出納を見ることができます。」リカルドは言いました。「そして、封筒に名前を明記すれば、献げた額に応じて領収書を受け取ることができるのです。さらに、独立した監査員が、意図されたとおりに正確に献金資金が使われているかどうかをチェックしています。」「しかし、あなたは本当にその制度を信頼しているのですか？」友人は訪ねました。「私は、神様を信頼します。」リカルドは言いました。「私が信じる神様がこの制度をお与えになったのです。私のように過ちを犯しやすい人間によって、この制度が管理されていることは承知していますが、私の献金を捧げる行為が周囲の人間的な過ちによって影響されることはありません。なぜなら、私はまぎれもなく、礼拝行為として神様に献げているからです。そして神様は、御自身のなさる御業を完全に掌握しておられるからです。」とリカルドは言葉を結びました。

**アピール：**神様は、あなたを、世界中の兄弟姉妹たちとともに、什一と諸献金をもつ

て神様を礼拝するよう、そして地球上のすべての場所で行われる主の御業の費用を賄うよう招いておられます。

**祈り：**愛する神様、あなたに属する物をお持ちになってください。今日、私たちはあなたを礼拝いたします！

2020年9月12日

### 第37話 一瞬のチャンス

もしあなたが、突然、誰かの人生を大きく変えることができる一瞬に出会えるとしたら、その一瞬をつかみますか？それとも逃しますか？普通は訪れないチャンスというものは、毎日起きません。しかし、そんなチャンスが起きたとしたら、それは神様の教会から素早い反応を必要とするでしょう。Unusual Opportunities Offering (稀少機会献金) は、そのような緊急プロジェクトが起きるやいなや、世界総会の迅速な対応を可能にする基金なのです。

例を挙げてみましょう。かつては、アドベンチストの使命に対して、完全に閉ざされていた国で、予期せず扉が開かれたとします。この基金は、教会の速やかな行動を可能にし、チャンスという扉が開かれている間にこの国により強固な基礎を造ることができるのです。

そのような状況が、1991年に鉄のカーテンが降ろされた時に起こりました。突然、旧ソ連とワルシャワ条約に署名した国々で福音に対して扉が開かれたのです。幸いにも、アドベンチスト教会はこの機会を捉えて、250以上の伝道講演会をロシアで開くことができました。そのうちの一つは、宗教の死を宣言し、無神論をこの国の宗教であると宣言した権力の中心地であるクレムリン宮殿内で1992年にマーク・フィンレーによって行われたのです！翌年には、オリンピック競技場が5週間にわたって貸し切られ、やはり、フィンレー長老による講演会が持たれました。これらの努力の結果、「ベルリンの壁」崩壊からわずか3年で、旧ソ連のアドベンチストの数は、35,000人から85,000人に跳ね上がったのです！（「モスクワにおける超強力福音伝道」『ミニストリー』誌1993年11月号15ページ）

今日あなたが献げる通常の献金と献げ物の一部は、自動的にUnusual Opportunities Offering (稀少機会献金) に送られ、緊急の必要を支援するために用いられます。封筒にUnusual Opportunities Offering (稀少機会献金) と明記していただくか、インターネットから、[AdvensitMission.org/donate](https://advensitmission.org/donate) に入り、GC Unusual Opportunity Fundを選んでいただければ、この基金のために、約束献金（規則的、計画的献金）以上の、それを越える自由意思による献金として直接献げることもできます。

**アピール：**ですから、一瞬のチャンスをつかみましょう。寛大に献げることによって、神様の奇跡的な働きに参加し、福音宣教の働きを加速させましょう！

**祈り：**愛する神様！よく準備された軍隊として、この世の終わりの時代に、あなたがお送りになるところへはどこへでも行く準備を整えて待つ私たちを、あなたと共に働かせてください。

アドベンチスト・ミッションのシルバ・ケシシアンから寄せられた奨励

2020年9月19日

### 第38話 神様と共に危険を冒す

ドイツ人の移民がペルーのジャングルの中の辺境の地であるポズーズに入植したのは100年以上も前のことでした。ポズーズにはもう利用可能な土地は残っていませんでしたので、フアン・ハイディングガーと妻のテレサは、結婚後パチテ川に近いプエルト・インカに移る決心をしました。プエルト・インカもまた、川を遡ってしか入れない辺境の地ではありましたが、そこにはまだ手付かずの土地が広がっていました。しかし、文明からは遠く離れ、彼らは必要な物のほとんどすべてを自給自足で賄うことになるのでした。

テレサが重い腎臓の病気にかかったのは、それからしばらくのことでした。マラナタ診療所は、唯一、彼らの農場からボートで行くことのできる医療機関でした。その診療所のオーナーであるアメリカ人のモンロー・デュエルクセンと妻のパトリシアは、アドベンチストの宣教師としてボリビアでしばらく働いた後、再び米国を離れ、今度は自給伝道者として、アドベンチストが一人もいないその場所に診療所を開いたのでした。信仰によって、彼らは犠牲をいとわず、主が彼らのすべての必要に応じてくださると信じて、神様と共にすべての危険を冒す決心をしたのでした。

診療所での治療の後、デュエルクセン夫妻の、安息日礼拝に出てみないかとの温かい招きに続き、テレサは「各時代の争闘」という本を手にするようになりました。宣教師夫妻の親切な行いと、本から受けた衝撃によって、テレサはバプテスマを受けました。続いてフアンが、さらに彼の母親が、そしてついに4人の子どもたち全員がバプテスマを受けたのでした。

宣教師夫妻の自己否定的な働きのお陰で、ハイディングガー家の4人の子どもたちは全員、ペルー・アドベンチスト大学で学びました。マリッサは高校で生物と科学を教える教師となり、牧師と結婚しました。デイジーは食品加工に携わり、プエルト・インカの市長として働いた後、現在は、ペルーの、教育副大臣の秘書の一人として働いています。リセスは心理学を学び、薬剤師となり、同時に米国、ロサンジェルス地域教会で活発に奉仕しています。牧師となったエドワードは現在、ブラジルにある南アメリカ支部の本部で総務として働いています。

**アピール：**点火した神様の尊い実の燃料となったのは、まぎれもなく、自己否定と自己犠牲でした！何か他の方法で、今日、神様はあなたに主のために危険を冒すよう召しておられるでしょうか？あなたは、主と共に危険を冒す時、主がすべての必要を満

たしてくださることを信じますか？ 什一と諸献金は、私たちの「天の与え主」への信頼を強める、具体的な信仰の行為なのです！

**祈り：**愛する主よ！ 私たちがあなたを礼拝する時、あなたをもっともっと信頼できるようお助けください！

2020年9月26日

### 第39話 お金がなくなる時

ブラジルに住むマリとその夫マルコス・ボムフィム宣教師夫妻は、1986年に結婚してわずか数か月のうちに、ひどい経済状況に陥っていました。お粗末な経済的選択、加えて、この国の80%というインフレ率の中で経済的危機に陥ったのです。ちょうど二人に仕事を与えられたことへの感謝の気持ちから約束献金のパーセンテージを3%から5%に上げる決心をした直後のことでした。

仕事に出かけようとしていたある朝、マリはマルコスに、市場で食料品を買ってきてくれるように頼みました。しかし、次の給料日までまだ2週間もあるにもかかわらず、貯金も含めてまったくお金は残っていないのだとマルコスは答えました。

その朝、神様に心を注ぎ出して祈った後で、マルコスはポケットの中に、ちょうど1ダースのバナナを買うのに足りるぐらいのお金を見つけました。しかし、その日彼はバナナ以外にも、1ダースのオレンジといくつかのズッキーニまで持って帰ることができたのです！ 帰宅後、他の宣教師家族と共有している庭で飼っているニワトリに餌をやっていると、隣人がレタスとケールを持ってきてくれました。塀をよじ登ってニワトリの餌やりから戻ると、アボカドが落ちる音がしました。そして、年配の牧師から、分けてあげるからアボカドの収穫を手伝ってくれと頼まれていたことを思い出したのです。それで彼は収穫を手伝い、袋一杯のアボカドを持って家に戻ったのです！ マルコスは、その時突然、自分たちが聖書の時代と同じような奇跡の体験をしていることに気づきました！

帰宅したマリは、彼女を迎えたバナナ、ズッキーニ、レタス、ケール、そして・・・アボカドを信じることはできませんでした！ マルコスとマリはこれらの作物の前にひざまずき、彼らの「与え主」に感謝を献げました。こんなにたくさんの野菜を二人ではとても食べきれないことに気づいたので、マリはレタスとケールとアボカドを、マルコスの両親にも持っていくようにマルコスに言いました。彼が両親の家に着いてみると、彼を待っていたのは、二つの全粒粉で焼いたパンと3リットルのミルクを差し出す母親でした！ 同じ日に、これらの祝福がみな与えられたのです！ マルコスは、偉大な神様への畏敬の念に溢れる涙が止まらず、家への道をかろうじて運転して帰ることができたのです！

**アピール：**神様は、きのうも、今日も、そして永遠に変わりません。ですから、私たちは神様の忠実で真実な約束を信じることはできるのです！ さあ、私たちの什一と諸献金をもって主を礼拝しましょう！

**祈り：**愛する神様！ 私たちはあなたの子どもです！ どうぞ、私たちの心からの献げ物をお受入れください。そして今日、あなたの御前に近づく私たちを祝福してください！

2020年10月3日

## 第40話 理にかなった誓い

サンドラと新しく教会員になったアンドレがクリスチャン生活について話していた時、ジョーが言いました。「什一が収入の10%だっていうのは知ってるけど、献金はいくら献げればいいのか？」

「それは、自分の心に信頼するのでなく、神様の御心を行いたいと望む人がよくする質問ね。」サンドラが言いました。アンドレが注意深く聞いている様子だったので、サンドラは続けました。「それで、変わりやすい自分の気持ちに振り回されないために、聖書は私たちに、決心すること、つまり、心の中で神様に誓うことを奨めているの（コリントⅡ9：7）。」「でも、どんなふうに誓うのかな？いくらなら献金としてふさわしいの？」アンドレが訊きました。そこでサンドラは約束献金（規則的・計画的献金）の誓いに必要な次の4つの点について説明しました。

**優先順位：**神様を第一にすること。これは、私たちが委ねられている経済面を含むのはもちろん、生活のすべてで私たちのモットーにならなければなりません。イエス様は、「何よりもまず、神の国と神の義を求め・・・（マタイ6：33）」る者たちに、驚くべき約束をされました。神様はまた、他のどんな支出にも先立って「それぞれの収穫の初物〔最初の部分〕をささげ・・・（箴言3：9-10）」る者たちに、豊かに与えてくださると約束しておられます。

**規則性：**人の心は欺く物であり（エレミヤ17：9）、私たちの感覚は頼りにならないもの（箴言14：12）なので、献金の規則性は、献金カレンダーや、心の欲求、講壇からの呼びかけ、プロジェクトへの共感、あるいは働き人のために、などの理由で決定されるべきではありません。そうではなく、神様がまず私たちに与えてくださったから、という感謝が最初の動機になるべきです。ですから、神様が経済的な祝福を与えてくださるごとに、私たちはその中から、什一と約束献金を献げることによって、その出所は天であることを認めなければなりません（箴言3：9-10）。

**計画性：**聖書はパーセンテージで示された割合を定めています（申命記16：17、コリントⅠ16：2）。一度の収入ごとに、決められたパーセンテージにしたがって献げることにより、私たちは、少なすぎたり、多すぎたり、といったように、金額を感情によって気まぐれに決める誘惑から守られます。

**期間：**約束献金のために、一おそらくは1年間の一期間を定め、そしてその1年を振り返って評価し、あらためて同額なり、違った額なりを献げる決心をすることは大切です。

**アピール：**今、あなたが礼拝をしている間に、神様の祝福に対して、什一のほかに何

パーセントを献げるか決めましょう。私の約束献金は\_\_\_\_\_%です！

**祈り：**愛する主よ、どうぞ私たちの心からの誓いと約束をお受入れください！

2020年10月10日

## 第41話 神様のための狂気

『ミニストリー』誌の編集者であるパベル・ゴイヤと同名の彼の父親は、共産主義時代のルーマニアの民間部門で働く建築施工業者でした。非常に活動的なセブンスデー・アドベンチストの信徒伝道者であった彼は、説教し、教会を建て、そして、旧ユーゴスラビアから車に隠して持ち込んだ聖書を配布していました。

ある時、彼は逮捕され、警官から胸に銃を突き付けられながら、こう言われました。「われわれはすでに、おまえに、これ以上聖書を持ち込まないように警告していたはずだ。だからお前を殺す。」パベルは手を挙げながら言いました。「ちょっと待ってください！」しかし、その刑事はパベルの言葉をさえぎって言いました。「命乞いはやめるんだな。私は容赦しないぞ。」

パベルはなおも言いました。「いいえ、違うんです！私は命乞いをしているのではありません。ただ、少しの間待っていただきたいのです。」「なぜだ？」刑事は言いました。「お前は最後の祈りでもささげたいのか？」「いいえ、違います。」パベルは答えました。「私は危機の時にだけ祈るのではありません。いつでも祈ります。」「それでは、私はなぜ待たなければならないのか？」警官は言いました。

パベルは静かにシャツを脱ぎ、「さあ、私を撃ってください。」と言いました。警官は言いました。「銃の弾はシャツなんか問題なく突き抜けるぞ。」「わかっています。」パベルは答えました。「問題は、シャツを持っていない人がいるということです。それで、シャツを汚したくないのです。これを誰かシャツのない人にあげてください。」刑事は彼を釈放しながら言いました。「お前は気がくるっている！」

真のクリスチャンは、他者のためにご自身を差し出された、彼らの模範であるイエス様に倣って、他者の必要を第一に考えます。神様を礼拝することに加えて、什一と諸献金を献げる第一の理由は、私たちの近くや遠くにいる他者に救いを届けることです。

**アピール：**私たちは、危機の時に、着ている服を他者に与えることを求められることはないかもしれませんが、しかし、それとは異なる方法で他者を助けることはできます。什一をお返しし、収入から自ら定めたパーセンテージにしたがって献金を献げる者となることによって他の人たちを助けることができます。

**祈り：**天のお父様、どうぞ、今日、私たちの礼拝をお受入れください。そして、これらの献金を祝福し、それを必要とする人々に、そしてそれを最も必要としているところに届くようにしてください。イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン！

2020年10月17日

## 第42話 特別なオレンジの木

「私が什一のことを習ったのは、バプテスマクラスではありませんでした。」とアンゴラで牧師をしているアンジェロ・ドナルドは言います。1977年当時、アンジェロの父親はアンゴラの首都ルアンダから1,580キロ離れた、コンゴとの国境の町、ルアウでアドベンチストの牧師をしていました。「当時、私はまだ小さかったのですが、」とアンジェロは言います。「家の周りにあった10本のオレンジの木のことをよく覚えています。」

「私たち7人の兄弟姉妹は、その10本のオレンジの木のうち、9本からは自由にオレンジを取って食べてよかったのですが、一番よく実をつける10番目の木には触れてはいけませんでした。父がその木から採れた実はすべて、什一として教会に持って行くことにしていたからです。」アンジェロは当時を思い出して続けます。「時々父は、オレンジ泥棒から実を守るために木の近くに身を隠して、夜中寝ずに番をすることさえありました。忠実に什一を献げる父の生き方のお陰で、私は現在、とても祝福されています。」とアンジェロ・ドナルド牧師は証しします。なぜなら、父親の模範は、彼の霊的な選択に影響を及ぼしたからです。「一人を除いて子どもたち全員が忠実な教会員になっているのは、父の信仰者としてのぶれない生き様が理由の一つであると信じています。」ドナルド牧師は感慨深げに続けます。「私が、神様と什一を大切に重んじることを学んだのは、教会ではなく、家庭においてでした。」

アンジェロの父親のように、天のお父様も、御自身のために取っておかれた一本を除いて、エデンの園のすべての木を、アダムとエバにお与えになりました。もし彼らが主の御命令を重んじていたなら、私たちの最初の両親は、彼らが受けたすべての物のゆえに、感謝のみを表していただけでなく、神様の権威を理解し、園と彼らの命をも、神様が所有しておられることを理解していたでしょう。そして、私たちが什一を献げる時、今日も、同じことが起こるのです。

「それぞれの収穫物の初物をささげ 豊かに持っている中からささげて主を敬え（箴言3:9）」とのソロモンの勧めと、その結果としての祝福（同3:10）に関連して、エレンG・ホワイトは次のように言っています。「この聖句は、われわれのすべての恩恵の与えぬしであられる神が、そのすべてについて、[1] 請求権を持っておられるということ、[2] われわれはこの請求権を第一に考慮にいれねばならないということ、そしてまた、[3] この請求権を尊重する者には、特別な祝福が伴うことを教えている。」『祝福に満ちた生活～スチュワードシップに関する勧告～』pp. 75)

**アピール：**今、什一と諸献金をもって主を礼拝する時、私たちが神様の権威と支配と善を理解できますように！

**祈り：**私たちの愛する創造主であり贖い主であられる神様、あなたの物をお受けください！アーメン！

2020年10月24日

## 第43話 ルアナの犠牲的献げ物

「クラスで携帯持ってないの、私だけなんだから。」2000年代に入って間もない頃、15歳だったルアナ・ボムフィムは、ブラジル南部に住んで牧師をしていた父親に文句を言いました。「どうして自分で買わないんだい？」父親はおどけて答えました。「パパもわかっているくせに！私、まだ学生で、お金なんか持ってないのよ。」ルアナは口を不平を言いつつも微笑みました。「じゃあ、文書伝道をしてみたらどうだい？」父親は提案しました。「そうすれば、同時に、神様の働きもできるし、お金も稼げるじゃないか。」

学生の文書伝道チームと一緒に参加したキャンペーンが終わる頃、彼女は、文書伝道の収入から、什一と約束献金（パーセンテージで決めた額を規則的、計画的に献げる献金）を献げた後に、初めての携帯電話を買ったのでした。翌年も彼女は文書伝道に参加し、神様の分をお返しし、自分の学費をまかなって余りある収入を得たのでした。

後日、彼女の父親は、いくらかのまとまったお金を得た娘に、経済について教える良い方法はないだろうかと思案しました。そこで彼は、銀行にお金を預け、そのお金から利子を得ることを提案したのでした。ところがルアナは、「でも、もうあのお金残ってないの。」と答えたのです。父親は驚きを隠さずに言いました！「どうやってあのお金を全部使ってしまったっていうんだい？」彼は信じられないといった様子で尋ねました。子どもが手に入れたお金の使い方は、親にもその責任があると信じていたのです。

「実は・・・」ルアナは答えました。「先週の安息日に、牧師さんが私たちに、教会改築の計画について説明したのね。そしてその後で、神様から心を動かされた人は誰でも自由意思で献金するように、つまり、約束献金に加えてさらに、犠牲献金をするようにおっしゃったの。お祈りをした後で、私、決心したの。もしお父さんが、私に銀行に預金するように言ったら、それを、私のお金全部を教会の改築のために献げなさいとの、神様からのしるしにしようってね。だから、もう私には銀行に預けるお金はないの。」

**アピール：**私たちは神様の御言葉によって、規則的に什一をお返しし、約束献金を献げるよう招かれています。しかし、私たちは、聖霊の導きによって、折にふれて、自由意思の献金を献げるよう招かれてもいます。私たちが主の御声に敏感になれるよう、そして神様の御国の前進のために自己を否定し、犠牲をいとわず献げよとの主の招きに応えさせてくださるよう祈りましょう。

**祈り：**主よ、私たちが賢明になり、与え主なる神様を信頼できるよう、そして、この世の物に私たちが信頼を置かないよう導いて下さい。どうぞ、私たちの献金をお受入れください！

2020年10月31日

## 第44話 明かされた秘密

私立学校の教師として働いていたイベリーゼ・レイナルドは、彼女の住むブラジルのフォルタレーザで唯一のアドベンチストでした。2010年に、彼女は約4,000キロも離れたブラジル・アマゾン熱帯雨林地帯の中心に位置する都市、マヌアスにあるアドベンチスト教会の青年修養会への招待を受け入れました。

そしてその修養会の間に、当時若いアドベンチストの教師であったルイス・ピンホと初めて出会ったのです。二人は共に、単なる友情以上のものを感じました。そこでイベリーゼは、この人が本当に彼女にとっての「選ばれた人」なのですかと神様に祈ったのです。

二人は非常に遠く離れて住んでいましたが、神様の許しを得てお付き合いを始めました。「私たちの愛は、祈りに対する応答から始まりました。」とルイスは言いました。「そしてそれは、神様によって定められた何よりも正しい時でした。」彼はそう付け加えました。

しかし、現在ではブラジル銀行の国家公務員となっているルイスがイベリーゼに秘密を打ち明けたのは、彼らがすでに結婚した後の2011年のことでした。「僕たちが婚約した時、僕は君に出会えたことがあまりに嬉しくて、約束献金のパーセンテージを上げることに決めたんだ。」それは約束献金の誓いを意味していましたが、それが彼にとっては神様への感謝を表す方法だったのです。

「彼から聞いたどんな言葉よりも素敵な言葉でした！」とイベリーゼは地域教会牧師のマルコス・フルトゥオーソに言いました。2018年12月にマルコスが家に訪ねて来た時のことです。二人は現在、ブラジル、マヌアスのトレス教会の教会員であり、男の赤ちゃん、ベニッシオの両親となっています。

**アピール：**パーセンテージで定めた献金を献げる約束者となることは、神様が私たちに祝福してくださるたびに、神様の祝福に感謝することです。そして、もしあなたがすでに約束者であるなら、そのパーセンテージを上げることをお考えになったことはありますか？

**祈り：**愛する主よ！私たちの資財をもってあなたを礼拝することができますように助けてください。なぜなら、あなたは善であり、その慈しみはとこしえに続くからです！

2020年11月7日

## 第45話 週ごとの予約

アマゾンのジャングルに暮らすルイス・アウグストはひどいアルコール中毒で、ブラジル、アクレの小さな町、ロドリゴ・アルベスの自宅にしらふで帰ることは一度もありませんでした。時には街に行ったきり飲み続け、数日家に戻らないこともありました。それは彼自身にとって有害であるばかりでなく、家族にとっても危険なことでした。しかし、今回彼が街に行ったのは、飲みに行くためではなかったのです。

数日前、ルイスはノホ・テンポ・テレビ（ブラジルのホープ・チャンネル）で、伝道用の説教番組を見て、初めてイエス様を救い主として受け入れる決心をしたのです。そして、テレビで知ったアドベンチスト教会を探すことにしたのでした。次の安息日の朝、ルイスは午前3時に家を出ました。ジャングルを抜けて4時間歩き、アドベンチスト教会を探しました。教会が見つからず、彼がしばらく道端に座っていると、教会に行くために着飾った人たちに会いました。その人たちについて行くと、やっと神の家を見つけたのでした。受付の教会員が、彼が教会を訪問しに来たのかと尋ねると、彼の答えは明快でした。「いや、おれはここに留まるために来たんだ。」そして彼はその通りにしたのでした！

主によって悪習慣から救い出された後、ルイスはバプテスマを受けました。それから、ルイスの家族も片道4時間の道を歩いて毎週一緒に安息日に教会に通うようになったのです！そんな犠牲を払ってまで行く価値があるのかと不思議がる人もいました。「『ある人たちの習慣に倣って』家で、テレビで宗教番組を見たほうがずっと楽じゃないか？」（ヘブル10:25 参照）

神様の御言葉ははっきりとこう言います。「互いに愛と善行に励む」ために、私たちは常に絆を保ち、「互いに励まし合」う必要があります（ヘブル10:24）。続いて次の節は「ある人たちの習慣に倣って集會を怠ったりせず、むしろ励まし合いましょう。かの日が近づいているのをあなたがたは知っているのですから、ますます励まし合おうではありませんか」（同10:25）と警告しています。

主が示され、ルイスは、教会で兄弟姉妹と共に定期的に礼拝することに代わる疑似体験はないことを知りました。教会はまた、私たちが什一と諸献金を携え上るように命じられた、神様の倉の出張所でもあるのです。便利さを最後にし、神様を第一にすることによって、私たちは家族全員を神様へとつなぎ留め、そこで①祈り、②賛美し、③御言葉を学び、そして④什一と約束献金によって主を礼拝するのです。

**アピール：**今週、主が私たちのためにしてくださったことを覚えて、什一をお返しし、約束献金を献げることができますように！私たちが喜んで主を礼拝することができますように！

すように！

**祈り：**宇宙の創造者であられる、愛する神様、どうか、私たちの心からの献げ物をお受入れください！それらを受け取り、清め、あなたの物としてください。

2020年11月14日

## 第46話 プレムの犠牲

プレムは医師の研修を終えると、グローバル・ミッション計画の開拓宣教師としてわずかの給与を受けてインドの辺境の町に住むことを選びました。プレムがその町に住むまで、そこにはアドベンチストが一人もいませんでした。一番近い病院でも何時間も離れたところがありましたので、プレムは神様からいただいたタレントを生かして、この町の病に苦しむ人々に仕えることにしたのでした。プレムは自宅の居間を診療所に改築し、そこで病気の治療のかたわら、地域の人々に体も心も健康にするライフスタイルを教えることに打ち込みました。そして、天の医師である神様に人々を癒し、祝福してくださるよう祈ったのです。

プレムの心のこもった親切な言葉と行動を通して、以前はプレムの患者だった多くの人たちが毎週安息日に地元の教会に来るようになりました。人々は、そこでプレムの診療が終わり、イエス様のことをもっと教えてくれるのを熱心に待つのでした。

「人の心を動かすには、キリストの方法だけが真の成功をもたらす。人間として歩まれた間、救い主はその人たちの利益を計られ、同情を示し、その必要を満たして信頼をお受けになった。そして『わたしについて来なさい。』とご命令になった。」（エレン・G・ホワイト著『ミニストリー・オブ・ヒーリング』pp. 128-129）

**アピール：**グローバル・ミッション計画の開拓宣教師たちは、イエス様の福音がまだ届いていない世界中の町々、村々に福音を伝えるために、大きな犠牲を払、イエス様のされた方法を実践するのです。彼らを支えるため、あなたは何を喜んで犠牲にできるでしょう？

毎年11月14日にある国々で献げられる年末犠牲献金は、グローバル・ミッション・パイオニア計画の宣教師たちを支えるために特別な贈り物をするための良い機会です。あなたの約束献金（規則的、計画的な献金）の一部は、すでにグローバル・ミッション計画を支援するために用いられています。しかし、もし主の福音をまだ知らない人々に福音を伝える支援がもっとしたいとお考えなら、什一の封筒に、「年末犠牲献金」とお書きになるか、インターネットで [global-mission.org/giving](http://global-mission.org/giving) を開き、Global Mission's Annual Sacrifice Offering を選択してください。

**祈り：**愛する主よ、あなたが私たちのためにすべてを犠牲にされたように、私たちも宣教のために犠牲を払えるようお助け下さい！

シルバ・ケシシアンからの寄稿

2020年11月21日

## 第47話 質素な生活

『ミニストリー』誌の編集者であるパベル・ゴイヤにとって、両親と共に住んだ家の記憶はいつも良い思い出です。パベルの父親は、共産主義時代のルーマニアで成功した建築施工業者でしたが、彼の家族はしゃれた車も、高級な家具も、大きな家も持ったことはありませんでした。「父はいつも母にこう言っていたものです。」ゴイヤは父の言葉を思い出して言います。『暮らしが良くなれば、神様の働きをもっと進められる。私たちにとっては人々が宝だ。彼らを天に導くことができれば何もいらぬ。私たちは魂に投資しているんだ。』

「私たちが教会建築をしている時のことでした。」ゴイヤは言います。「父がある学校の屋根の葺き替え工事を終えて、25,000ドルを持って家に帰って来たことがありました。そこで母が言いました。『いくら献げましょうか？10パーセントにしますか？』父は言いました。『いや、いや、ちがう！全部献げるんだ！』そこで母が言いました。『緊急時のために、家に2,000ドルだけ残しておきましょう。』父は母に同意して言いました。『いいだろう。10パーセントを残して、90パーセントを献げよう。』

「父が収入の半分を献げてしまうこともありました。」ゴイヤは回想します。「私たちのためではなく、教会で必要とされた時です。父はよく『私たちにお金をくれるのは誰だい？健康をくれるのは誰だい？神様はまたくださるよ。全部献げなさい。教会のために献げなさい。』とっていました。」

ゴイヤは言います。「そんなことが一度や二度ではなく、普通のことなんですから。私たちは、それが我が家の決まりになるまで、何度も、何度も、いつも聞かされましたよ。」

**アピール：**神様は、あなたの子どもたちに質素な生活、惜しみなく神様に献げることの大切さを教えるためにあなたをどのように用いられるでしょうか？そのような暮らしは、彼らの心を主に結びつけるのです。ひとたびそのような習慣が人生の初期に植え付けられるなら、子どもたちは多くの消費者が陥る物質的な罠から守られるでしょう。たとえば、わずかなおこずかいを定期的に渡し、他の出費をする前に、まず什一をお返しし、約束献金（規則的、計画的な献金）を献げることによって神様を第一にすることを教えることができるでしょう。イエス様によれば、あなたの子ども達がおこずかいを使うところに、子ども達の心もあるのです（マタイ6:21）。

**祈り：**愛する主よ、私たちがあなたに什一と諸献金を献げる時、私たちに、あなたの栄光のために献げるだけでなく、若い世代が私たちの足跡をたどり、あなたを見出すことができるよう、彼らの模範、教育者とならせてください！

2020年11月28日

## 第48話 交わりのための日

神様は愛ですから、クリスチャンの宗教は愛し合う関係をもたらします。キリスト教は神様との（縦の）関係と、互いの（横の）関係を前提としています。互いに「愛し合うこと」は非常に重要なので、イエス様ご自身が、弟子となる真の条件として、互いに愛し合うことをあげておられます（ヨハネ 13:35）。

主はまた、私たちのために、神様と、そして兄弟姉妹と定期的に絆を深める日として安息日を特別にお定めになったのです。しかし、時に安息日は犠牲を要求します。たとえば、アマゾンのような地域では、人々は教会に行くために長い距離を旅しなければなりません。金曜日の夕方に出発し、日曜日に家に帰る家族もいます。彼らは時間を無駄にするために、そうしているのではなく、教会出席を、神様と隣人への愛を深める霊的な行為と見なしているのです。彼らは、他の教会員との交わりと、安息日に共に神様を礼拝することが、霊的成長に欠かせないものと考えています。

使徒の時代にすでに、仲間の信者たちと定期的に集まることに熱心ではなかった者もいたようです。しかし神様は、他者と共に集まるという行為は、主がおいでになる日が近づくにつれ、その重要性は増すだろうとの警告を、彼らに、そして私たちにお与えになりました（ヘブル 10:25）。レビ記 23:3 でも、主は安息日に互いの絆を強めることの重要性を強調しておられます。「六日の間仕事をする。七日目は最も厳かな安息日であり、聖なる集会の日である。」この「集会」という語（ヘブル語ではミクラ）は、集会、会合、集まりを意味し、主はそれらが聖であり、安息日遵守に必要不可欠の部分として重んじておられるのです。

アドベンチスト教会では、お互いとのつながりは、さらに広い次元を持ちます。什一をお返しし、約束献金を天の御倉の出張所である教会に献げることにより、私たちは、同じように行っている世界中の兄弟姉妹たちとのつながりを強めるのです。私たちは互いへの信頼を実践し、お互いが絆、愛と気遣いで結ばれていること、そして、共通の目標である一神様のために個々人が働くだけでなく、最終の福音宣教とイエス様の再臨を早めるために、よく組織された軍隊として働くという共通の目標を持っていることを証しするのです。共に働く時、私たちはより多くのことを為し、より遠くに、より早く行くことができるのです。

**アピール：**今日、神様の御前に出る時、共同体として主を礼拝し、主の御倉に私たちの什一をお返しし、約束献金を携え上ることによって互いの絆を強めましょう。

**祈り：**主よ、私たちはあなたのものです！どうか、今日、私たちの礼拝をお受け入れください！アーメン！

2020年12月5日

### 第49話 大きな木に代わる小さな木々

「われわれは、もう何度もお前に聖書研究と教会建築をやめるように言ったはずだ。警官はパベルの父（父の名前も同じ）に言いました。ルーマニアの共産主義時代には、政府に反対する者や聖書研究をする者はしばしば逮捕され、ひどく殴られることがありました。「私の友人の多くもひどく殴られました。」『ミニストリー』誌の編集者である、息子のパベルは言います。「しかし、そのような暴力は何も止めることはできませんでした。」それでもなお、著名人たちの中には、さらにひどい結果を見た者もいました。

たとえば、一人のコメディアンは、テレビ番組に長年出演していたのですが、国の独裁者をわずかに揶揄し始めました。政府の役人は彼を殉教者にすることは望まず、彼らが罪に問われずに彼を殺す方法を選んだのでした。彼らはコメディアンにわからないように放射線を当て、家に帰らせ、彼が死ぬのを待ったのです。

さて、パベル（父の方の）は、殴られる代わりに、警官から再度警告を与えられ、奇妙なことに一晩ある部屋に監禁されました。翌朝、彼は何の危害も受けずに帰宅しても良いと言われました。ゴイヤは微笑みながら尋ねました。「あなたがたは、ただ私を一晩監禁しただけでしたね。」しかし彼らは、頭を振って言いました。「お前、何もわかってないな。」

しかし、数日後、彼はひどい下痢に襲われ、髪は抜け、爪まではがれ始めたのです。医者は彼に放射線による白血病であることを告げました。「もし私が生きるなら、主のために生きています。」ゴイヤは主にあって眠りにつく前に言いました。「もし死ぬのなら、主のために死にます。小さな木々が成長するために大きな木が倒れるのは良いことです。神様、どうぞ私の子どもたちの心に火を灯してください。」パベルは、子どもたちが主を愛し、その証人となることを切望しました。そして、神様はその願いをお聞きになったのです！

**アピール：** 私たちの子どもたちのうち、何人がキリストのために犠牲を払う用意ができていますでしょうか？もし彼らが、今、喜んで安息日を守るために、道徳的純潔を保つために、健康的な生活習慣を実践するために、あるいは、什一をお返しし、約束献金を献げるために何かを犠牲にしないなら、将来、彼らの命でさえも喜んで主に捧げることができるでしょうか？私たちがキリストのために犠牲を払うことを教えと模範によって示すべき時は今です！

**祈り：** 私たちが什一と約束献金をもってあなたを礼拝する時、あなたのためにどのように犠牲を払うべきかを教えてください。そして、どのようにしたら次世代にも継承できるかを教えてください！アーメン。

2020年12月12日

## 第50話 一人ぼっちの什一

もし、教会で「私たちが集まること」(ヘブル10:24,25)が、理想から程遠い状況であったなら、どうすれば良いでしょうか？地域の教会から遠く離れていながら、信仰を守り、霊的に強くあることは可能でしょうか？

アラビア人女性である、メロピ・グジカの話は興味深い例でしょう。米国人宣教師の息子としてアラビアで生まれたダニエル・ルイスによって導かれたメロピは、1940年代にアドベンチストの真理を受け入れました。しかし、いくつかの理由から、彼女はすぐにバプテスマは受けることができませんでした。第2次世界大戦終結当時、アラビアは共産主義体制の下に置かれ、すべてのキリスト教会は閉鎖され、ルイスは逮捕されました。それで、メロピはほとんど50年間、アドベンチスト共同体からは離れて一人で信仰を守っていたのです！1991年、ついに、政府の宗教の制限が撤廃され、世界総会からレイ・ダブロウスキーがアラビアを訪ねた折に、彼女が発見されたのでした。

メロピはダブロウスキーに、3つの大きな願いがあることを告げました。第1にバプテスマを受けたいということ、第2に、彼女がそのわずかな収入から、4年間取り分け続けてきた什一と諸献金を教会に届けたいということ、そして3番目に、彼女の国のアドベンチスト教会の建物を見たいというものでした(ANN,2001年2月19日)。初めの二つの願いは、2001年2月17日、彼女が97歳で亡くなる前に叶いました。

彼女がこれほど長い間そのお金を守り続け、46年の間にお金の価値がインフレによって下がってしまったということは愚かなことだったのでしょうか？彼女はその資金を、貧困に苦しむ国の人々のために、あるいは、せめて信徒伝道者を支えるために使えなかったのでしょうか？

明らかに、ルイスが聖書の固い原則を教えた時、メロピはしっかりと学んでいたのです。聖書が献金や什一に関して教えていることを彼女は実行したのです。それは収入の一部は什一と見なされること、そして①それは正しいパーセンテージ(10パーセント：ヘブル語ではマアサーといい、「10番目」を意味する)で献げなければならないこと、そして②それを、神様の倉に携え上らなければならないこと(申命記、12,14章、歴代誌下31章、マラキ3:8-10)、そして、③それは神様のご命令に従ってつまり、公認された宣教(レビ記18:21,24)のために用いなければならないこと、そして④その公認された宣教の中で、平等に配分されなければならないということ(申命記18:1-8、ネヘミヤ13:8-14)でした。

**アピール：**什一と献げるという行為は、この制度を制定され、それをどのように届け、どのように配分するかをお定めになった神様に従うことです。

**祈り：**天のお父様、この什一という制度において、あなたの勧告を受け入れることができますようお助け下さい。

2020年12月19日

## 第51話 クリスマスの最後の二つの卵

バルナ・マグヤロシは建物の最上階にある自分の家族が住むアパートへの階段を上りながら、漂ってくる魅力的な匂いのとりこになっていました。1980年代の共産主義時代のルーマニアのクリスマス・イブのことでした。まるで近所が皆、同時にケーキを焼いているかのようです！バルナは、家でも何か特別な料理が自分を待っていることを期待してアパートに入りましたが、よだれの出そうな匂いも止まってしまったことに気づいてがっかりしました。

「うちにも何かクリスマスのご馳走はないの？」バルナは母親のジェネビーブに訊きました。「卵二つでケーキができるレシピがあればいいんだけどね。」彼女は、子どもたちのためにご馳走をつくってやれないことを残念に思いながら答えました。それから別の部屋に入り、ドアを閉め、泣きながら神様に祈りました。聖書に出て来る貧しいやもめのように、ジェネビーブは最も困難な時にも忠実に什一を献げ、神様を第一にしてきたのです。神様のお約束を信じれば、必ず与えてくださると信じようと決めると、彼女の心は平安で満たされました。

数分後、近所の一人がドアをノックし、卵が二つあったら貸してくれないかと言いました。クリスマスケーキを焼くために卵が足りないというのです。神様が与えてくださることを信じて、ジェネビーブは最後の二つの卵を隣人に差し出しました。彼女は人助けができて嬉しかったのですが、その晩ケーキを楽しみしている3人の子どものことを考えると胸が痛みました。しかし、彼女は原則に動かされ、神様を第一に、他者を二番目に、そして自分の思いを最後にしたのでした。

それから15分後のことでした。見知らぬ人がドアをノックしました。バルナの父親は薬局の倉庫で働いていたので、しばしば人々が貴重な薬を入手できるよう助けてあげていました。訪ねて来た人は、今年の夏にバルナの父親から親切にしてもらい、とても感謝しているという男の人でした。そしてその朝、バルナの家族に、油、小麦粉、砂糖、そして卵を届けたいという思いを強く感じたというのです。こうして、彼らはケーキを焼くことができたのでした！（バルナ・マグヤロシは現在、中央ヨーロッパ支部の総務をしています。）

**アピール：** 私たちにはドアが閉ざされたとしか思えない時に、神様は何千もの窓を開くことができになります！私たちが、すでに頂いた祝福のほんの一部として什一と諸献金をもって主を礼拝する時、神様は超自然的な方法で与えてくださることを信じ、行動しましょう！

**祈り：** 愛する主よ、あなたがすでに憐みのうちにお与えくださった物の中から、今日、私たちが携えて来た物をお受入れください。

2020年12月26日

## 第52話 神様第一の原則によって救われる

「早く、早く！」エディソン・チョークは叫びました。「すぐに出なきゃ間に合わないぞ。」それは1999年12月26日の朝のことでした。ペルーのトルジッロでアドベンチストの牧師をしていたエディソンは、妻のルース、二人の子どものマーシーとケビンと一緒に、休暇で首都のリマに出かけるところでした。「7時に出るバスは待つてはくれないよ！」と彼は家族を急がせました。

エディソンが慌てていたのは、昨夜遅くまで荷造りをしていて寝坊してしまったからでした。しかし、バスの停留所は3キロしか離れていませんし、タクシーもすでに玄関先で待っています。すぐに出発すれば、なんとか間に合いそうです。

ところが、家族が玄関に向かっていた時、5歳のマーシーが言い出したのです。「家庭礼拝は？今日はしなくていいの？」「そうだな、」エディソンはルースを見ながら言いました。今日はバスの中で礼拝をしよう。」しかし、マーシーは頑として言うのでした。「パパはいつも、家庭礼拝をしないで家を出てはいけないって言うじゃない。」

父親と母親は顔を見合わせ、頷きました。二人は、休暇の計画よりも神様を第一にするという原則を守ることのほうが重要だと気が付き、実行することにしたのです。そこで、マーシーとケビンのために急いで安息日学校の聖書研究ガイドを読んでからバスの停留所へ急いだのです。でも、バスはすでに行ってしまったあとでした！家族全員目がマーシーに注がれました。バスの切符は払い戻しができず、次のバスは4時間後まで来ないのです！

しかし、家族はその日の後になって、朝に乗るはずだったバスがトラックと衝突し、一瞬にして16人が亡くなったことを知って衝撃を受けたのでした！家族は亡くなった人々とその家族のために涙し、同時に神様第一の原則によって彼らの命が救われたことを感謝したのでした。(エディソンとルースは現在、ブラジルの南アメリカ支部事務所で働き、マーシーは牧師の妻となり、ケビンは牧師になっています。マーシーとケビンは二人ともブラジルに住んでいます。)

**アピール：**新年を迎えるにあたり、経済的な面も含め、すべての面で神様を第一にする決心をしましょう。他の出費をする前に、什一と諸献金をもって主をあがめましょう！

**祈り：**天のお父様、私たちの礼拝として、什一と諸献金をお受入れください！私たちが、私たちの生活のあらゆる面で、あなたを第一にすることができるようにお助け下さい。アーメン！